

# 楽天証券株式会社

## 2025年12月期 決算説明会資料

2026年2月6日

楽天証券株式会社

# 目次

**01**

2025年12月期 決算概要

**02**

2025年12月期 事業の状況

**03**

戦略・施策

**04**

Appendix

# 目次

01

2025年12月期 決算概要

02

2025年12月期 事業の状況

03

戦略・施策

04

Appendix

## 2025年12月期 連結業績

- 金融収益が増加したほか、株式やFXの伸長、投資信託残高の積上げなどにより、過去最高の営業収益を達成

(単位：百万円)

	2024年12月期 (2024年1~12月)	2025年12月期 (2025年1~12月)	前年同期比増減率
営業収益	130,096	158,340	+21.7%
純営業収益	123,488	147,365	+19.3%
販売費・ 一般管理費	92,119	102,833	+11.6%
営業利益	31,368	44,531	+42.0%
経常利益	31,219	44,548	+42.7%
当期純利益	16,128	21,699	+34.5%

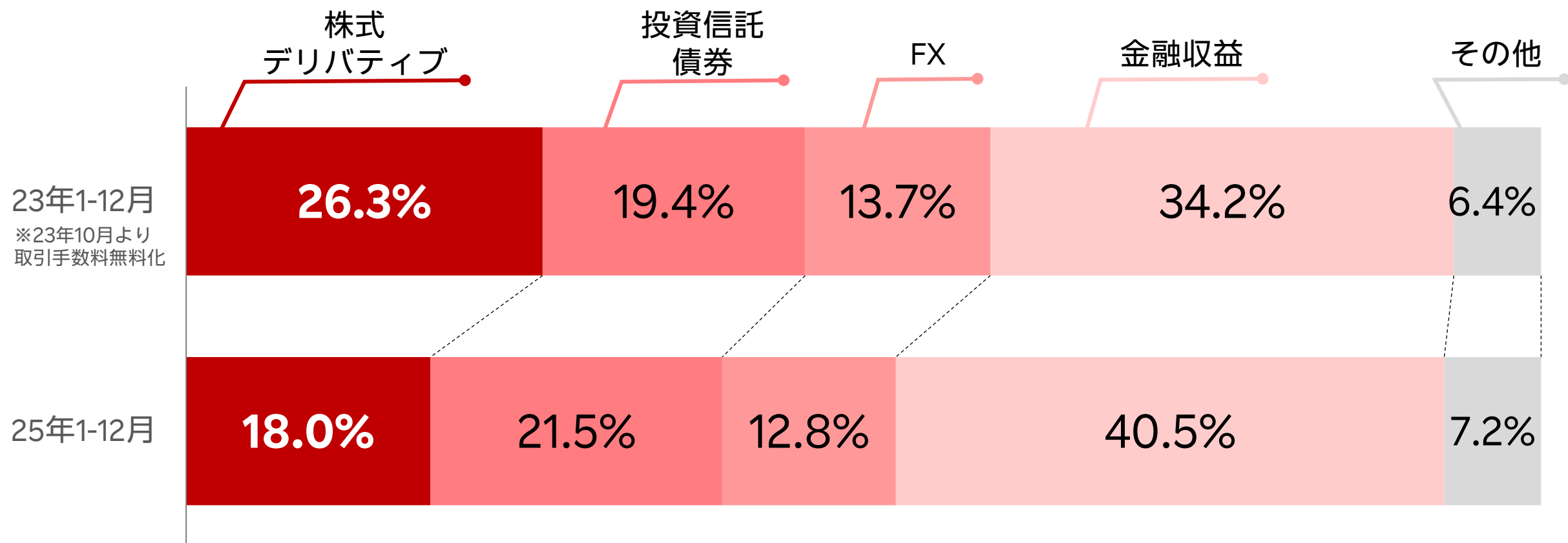
## 2025年12月期 連結販売費・一般管理費

- 取引ボリュームの拡大やシステム投資の増加に伴う費用が増加

(単位：百万円)

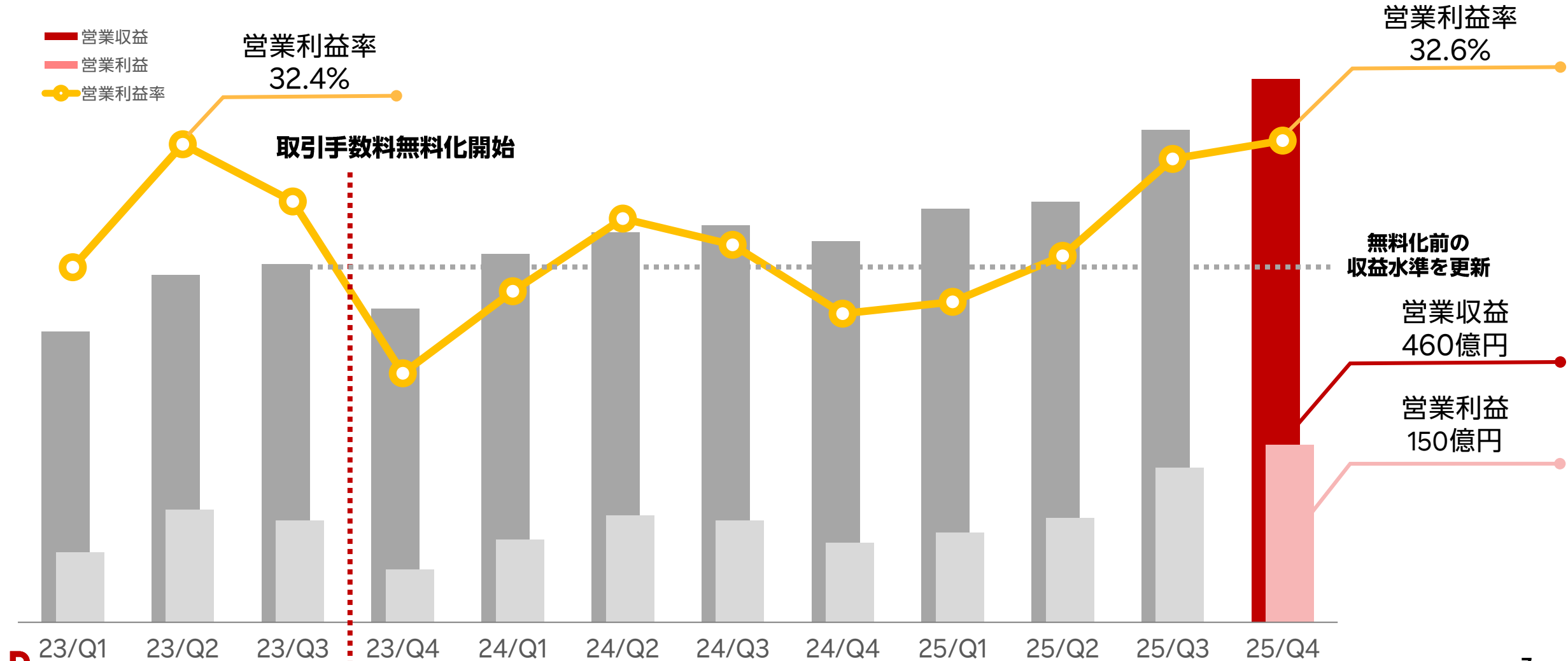
	2024年12月期 (2024年1~12月)	2025年12月期 (2025年1~12月)	前年同期比増減率
販売費・一般管理費	92,119	102,833	+11.6%
取引関係費	54,454	61,182	+12.4%
広告宣伝費	12,614	11,919	▲5.5%
人件費	7,595	8,201	+8.0%
不動産関係費	2,533	2,728	+7.7%
事務費	14,267	15,806	+10.8%
減価償却費	10,506	11,612	+10.5%
その他	2,759	3,302	+19.7%

# 収益の分散化状況



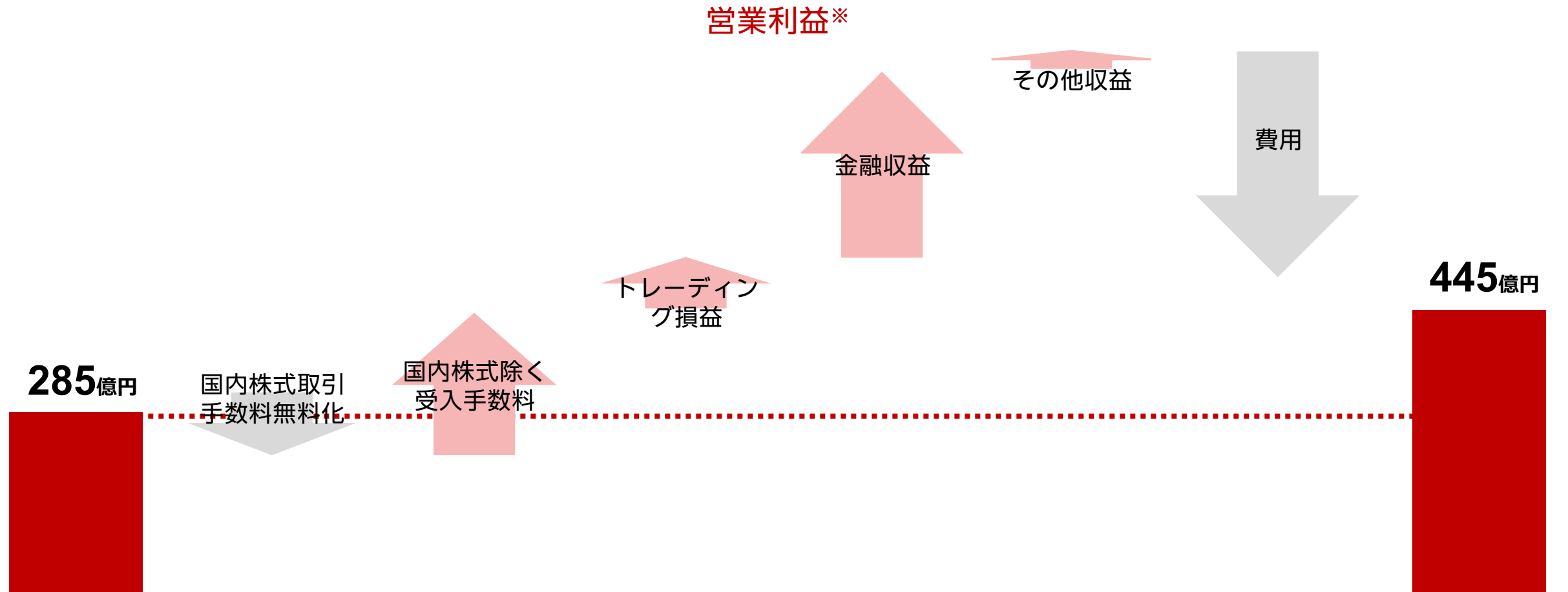
# 国内株式取引手数料無料化後の営業収益・営業利益・営業利益率

■ 営業利益率は30%超。取引手数料無料化の影響は払拭



# 国内株式取引手数料無料化のインパクト

- 無料化による取引手数料の減少分を、受入手数料の増加分で相殺
- 信用残高の積上げや金融収益の伸長が成長を支える



# 目次

01

2025年12月期 決算概要

02

2025年12月期 事業の状況

03

戦略・施策

04

Appendix

2025年12月期

業績ハイライト

No.1!<sup>\*1</sup>

総合口座数

1,326万口座

前年同期末比  
+11.1%



新規口座数

134.8万口座  
(2025年1-12月)

前年同期比  
▲24.1%



No.1!<sup>\*2</sup>

NISA口座数

699万口座

前年同期末比  
+16.5%



NISA新規口座数

103.4万口座  
(2025年1-12月)

前年同期比  
▲29.0%



預り資産

48.7兆円

前年同期末比  
+34.6%



国内株式（個人）  
マーケットシェア

40.5%  
(2025年1-12月)

前年同期比  
+2.1pts



信用残高

1.2兆円

前年同期末比  
+26.6%



投資信託残高

20.2兆円

前年同期末比  
+52.3%



投資信託積立設定額

月額 2,806億円

前年同期末比  
+13.1%



マネーブリッジ  
利用残高

6.6兆円

前年同期末比  
+7.1%



\*2025年12月末時点

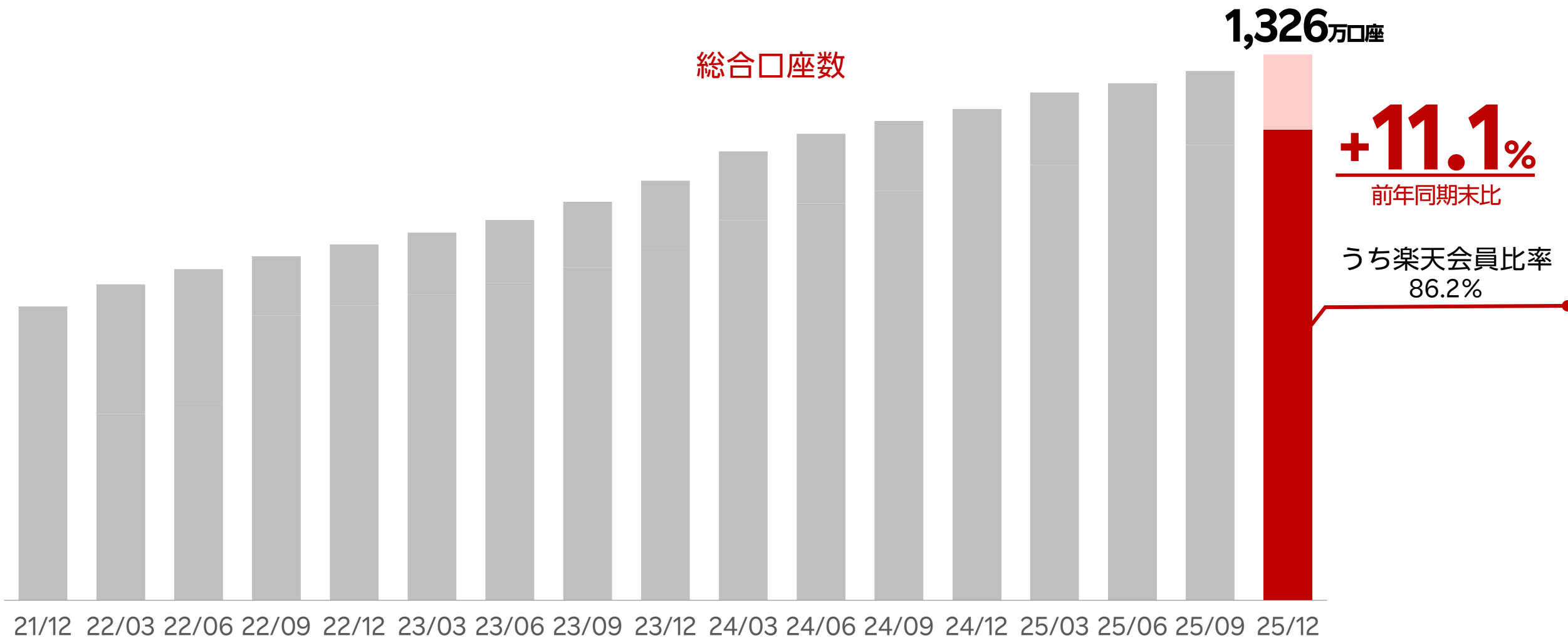
マーケットシェアの分母：国内株式個人委託売買代金（二市場+ETFおよびREIT売買代金）、分子：楽天証券の国内株式売買代金。投資信託残高は、国内外ETFを除く

※1：各社ウェブサイト上での開示情報により楽天証券にて集計。SBI証券は単独口座数非開示のため2021年3月末時点の口座数、野村證券および大和証券は残あり顧客口座数、SMBC日興証券は総合口座数

※2：金融庁「NISA口座の利用状況調査（令和7年6月末時点）」および各社ウェブサイト上での開示情報により、楽天証券にて集計

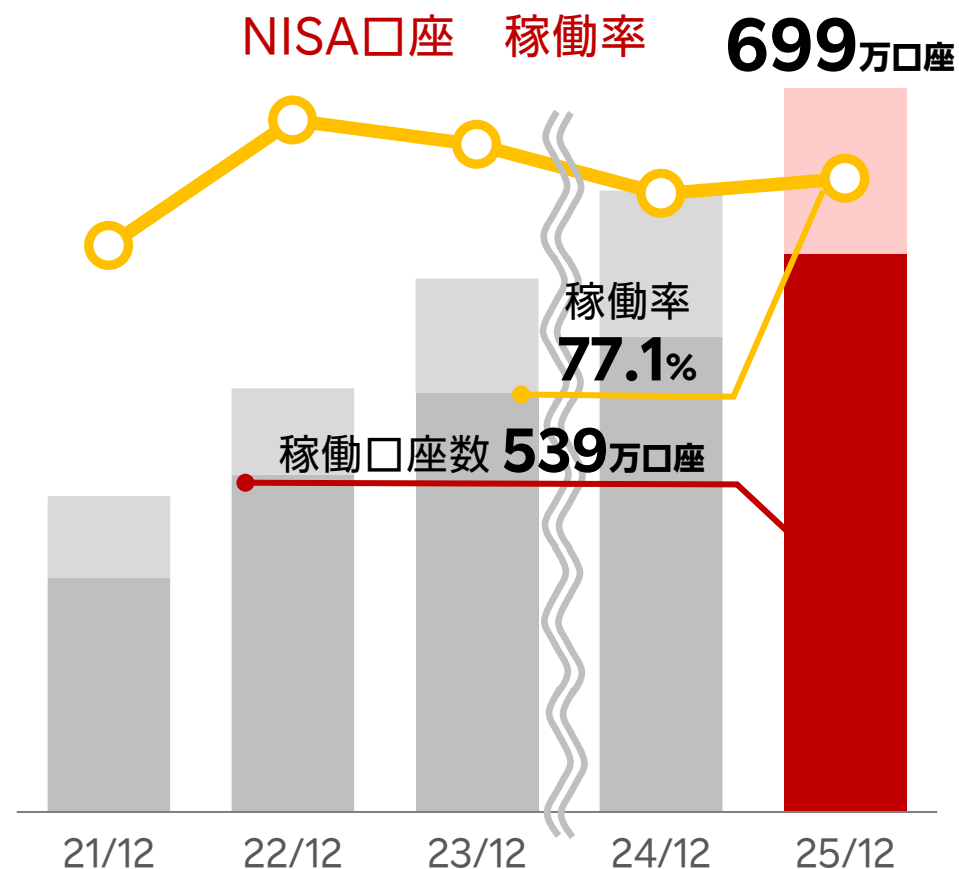
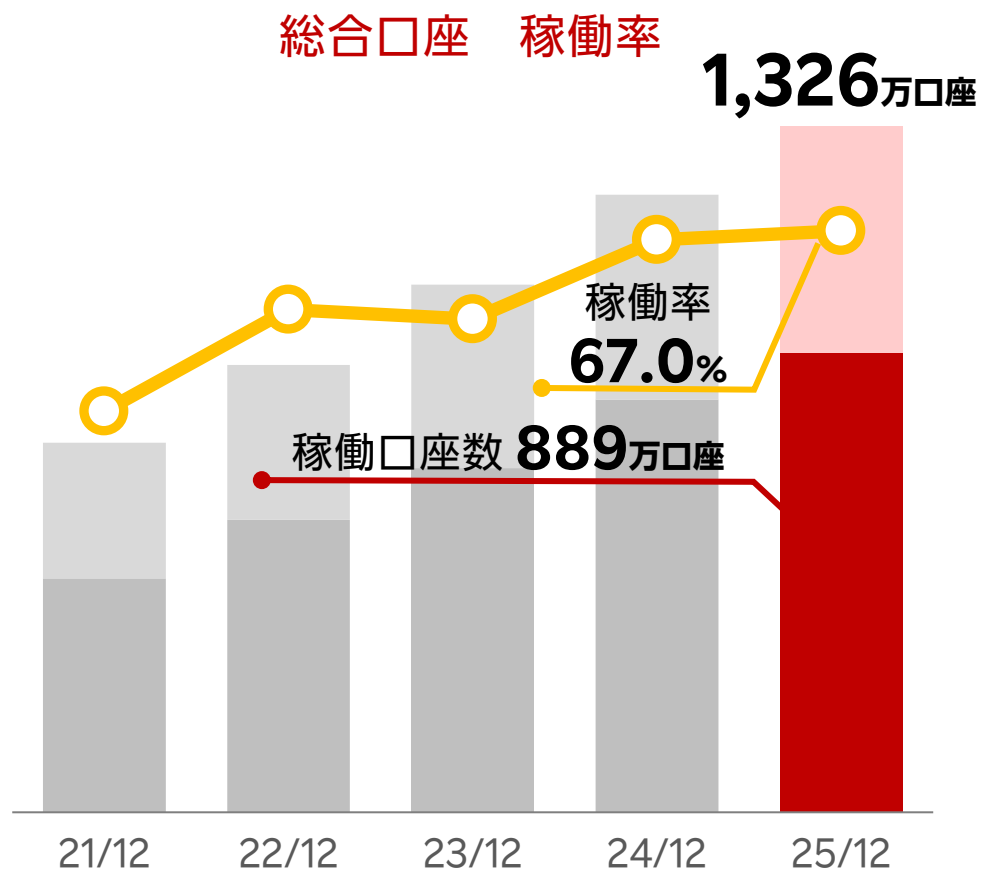
# 総合口座

■ 総合口座数は2025年11月に1,300万口座を突破



# 稼働状況

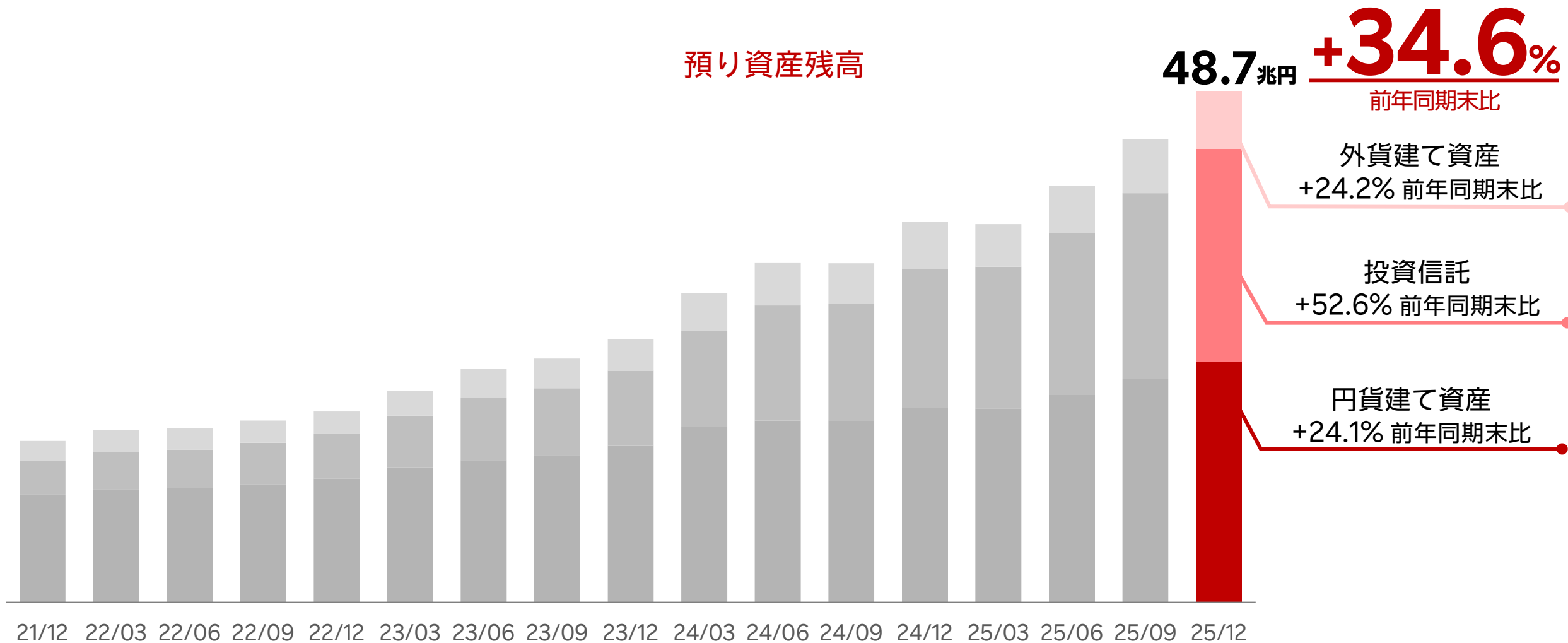
- 総合口座の稼働率は67.0%、NISA口座の稼働率は77.1%
- NISAを通じた資産形成層の拡大により稼働率が向上している



**R** \*稼働口座：基準日から起算して1年間（NISA口座は基準日が属する年）に取引をおこなった、もしくは、基準日時点で残高がある口座  
\*NISA口座：23年12月以前は、ジュニアNISAを含む

# 預り資産

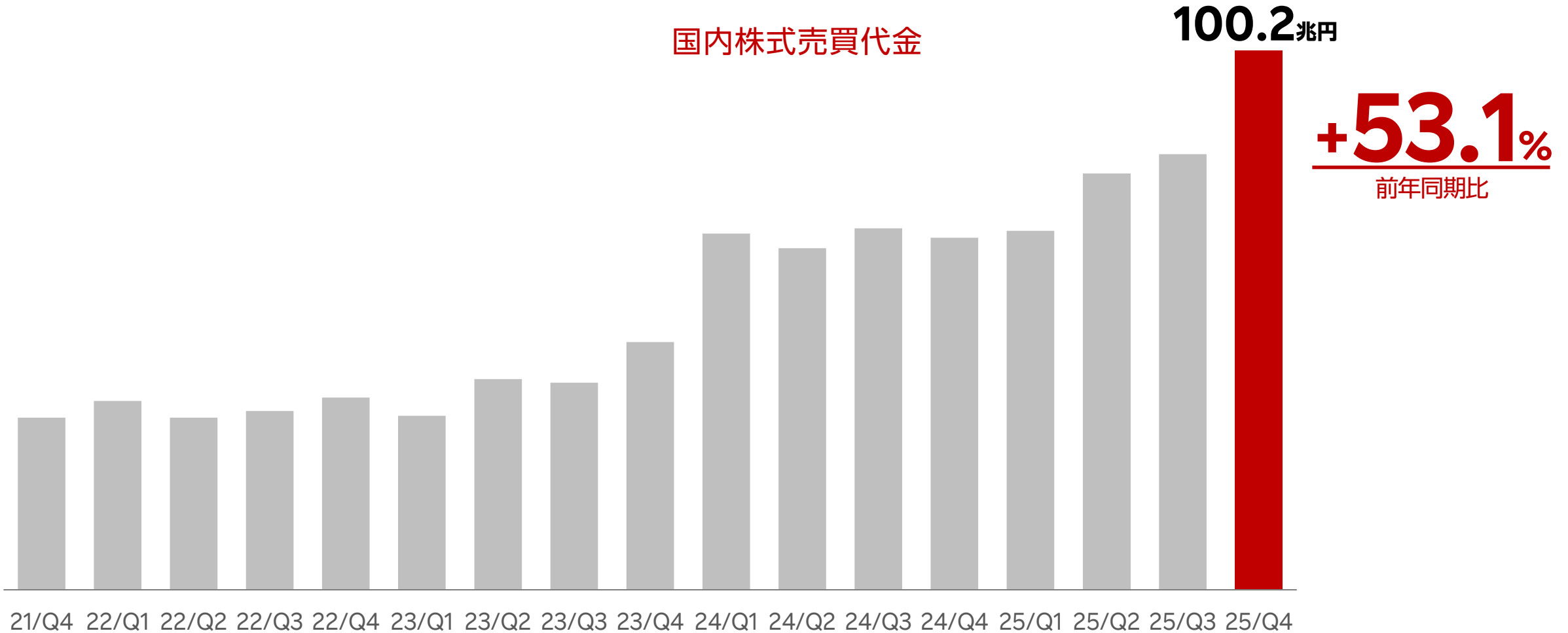
■ 口座拡大や投資信託残高の堅調な増加に伴い預り資産残高は48.7兆円（前年同期末比+34.6%）に



**R** \*投資信託には外貨建てMMFおよびMRFを含む \*円貨建て資産には投資信託を除く、楽天銀行マネーブリッジ自動スイープ分含む  
\*外貨建て資産には各種通貨建て預り金・外国債券・外国株式・海外先物証拠金（ドル建て）を含む

## 国内株式 売買代金

- 相場の影響もあり、10-12月期の国内株式売買代金は100兆円を突破し、100.2兆円（前年同期比+53.1%）で過去最高

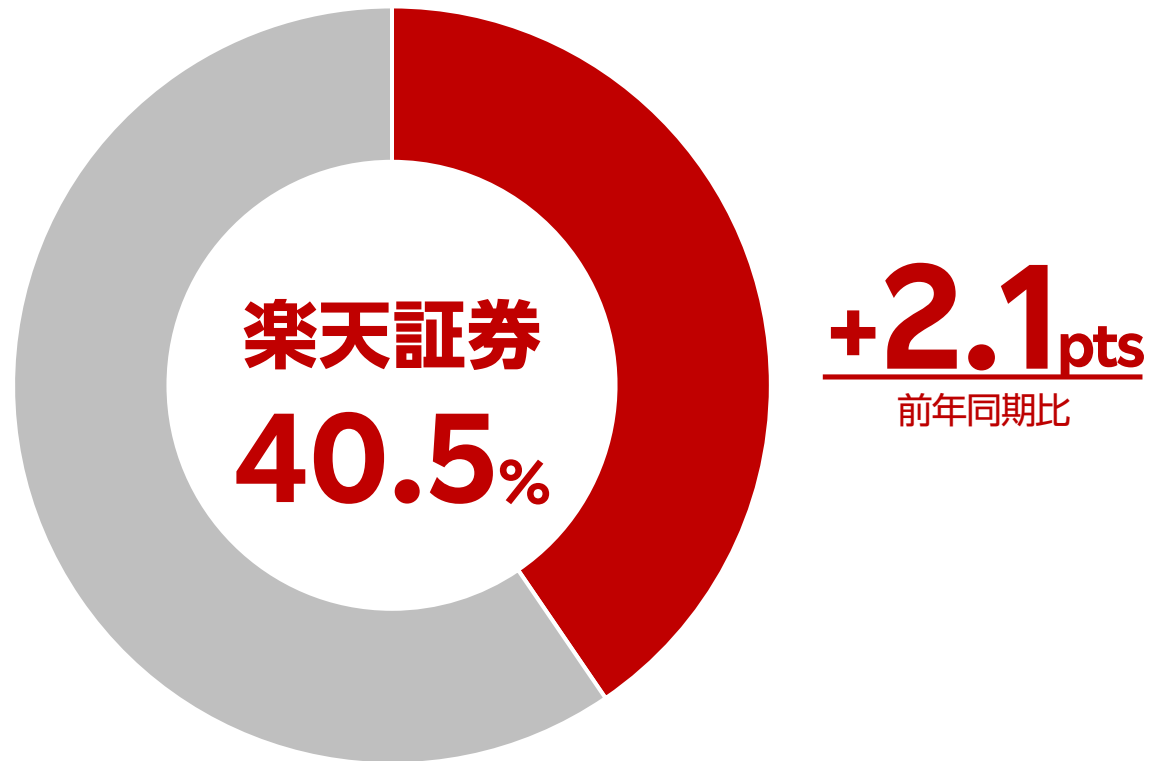


## 国内株式 委託個人売買代金シェア

- 楽天証券の国内株式個人委託売買代金の業界シェアは、前年同期の38.4%から40.5%に増加

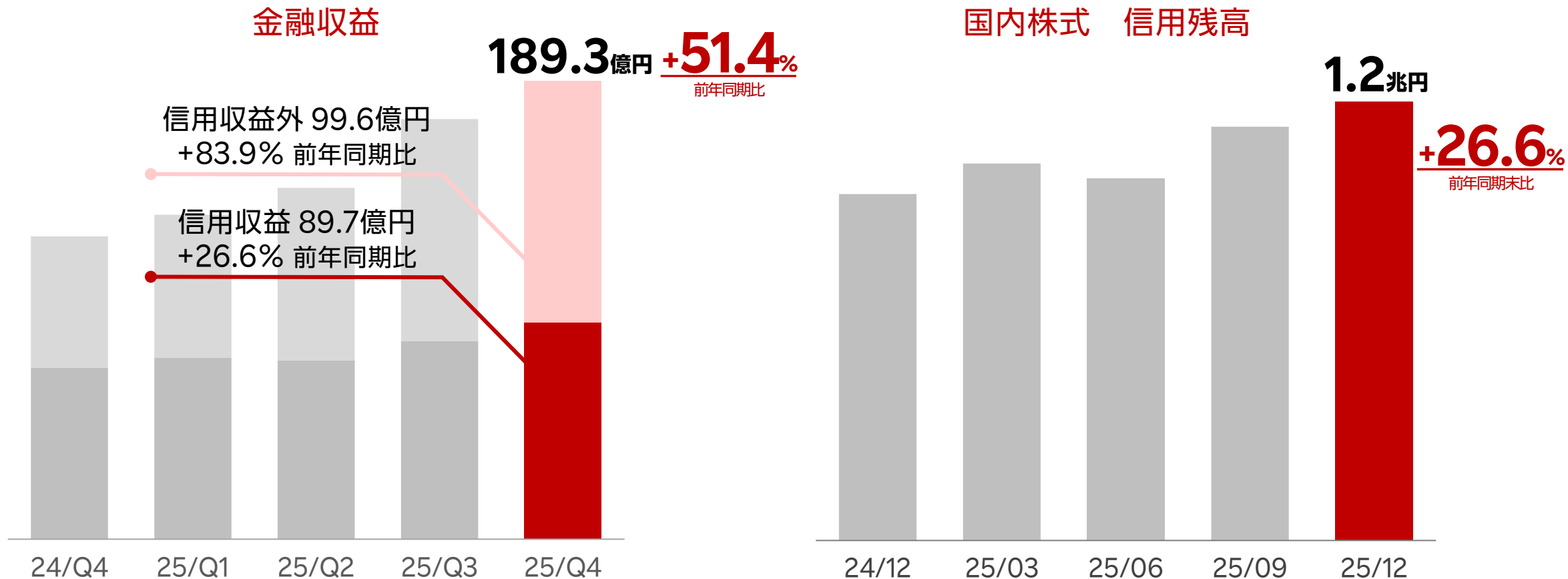
二市場の個人委託売買代金などに対する楽天証券シェア

2025年1-12月



## 国内株式 金融収益・信用残高

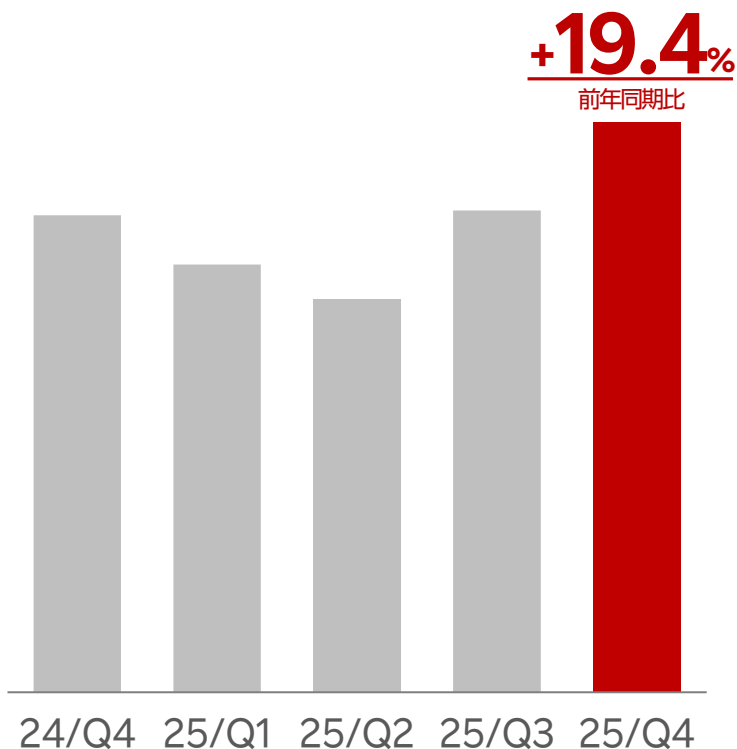
- 金融収益は、189.3億円（前年同期比+51.4%）と伸長
- 国内株式の信用残高は、前年同期末比+26.6%。金利上昇に伴う財務収益の改善も貢献



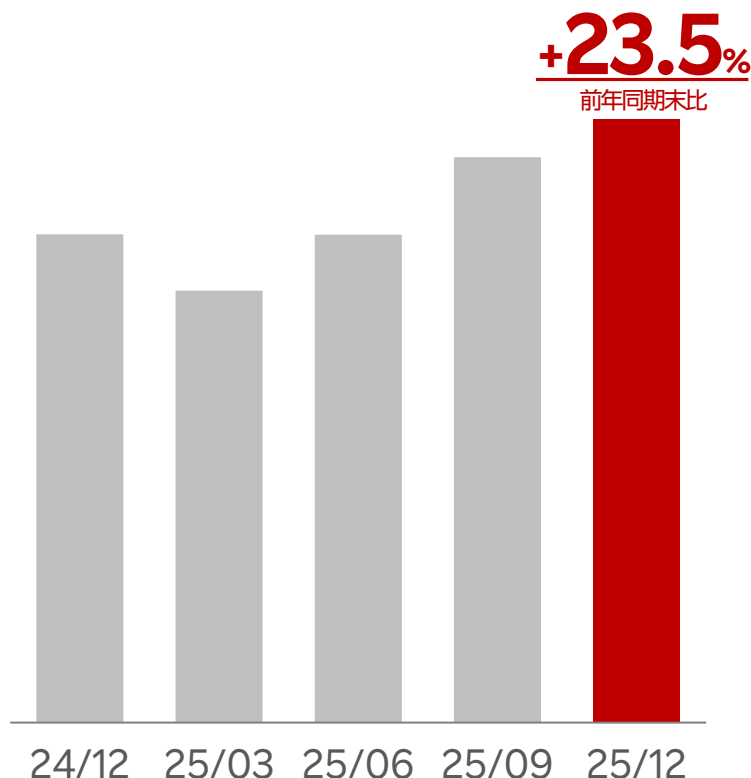
# 米国株式

- 米国株式関連収益は前年同期比+19.4%、米国株式の預り資産残高も前年同期末比+23.5%
- 2025年3月24日より、シカゴ・オプション取引所（Cboe）に単独上場する銘柄の取扱いを開始

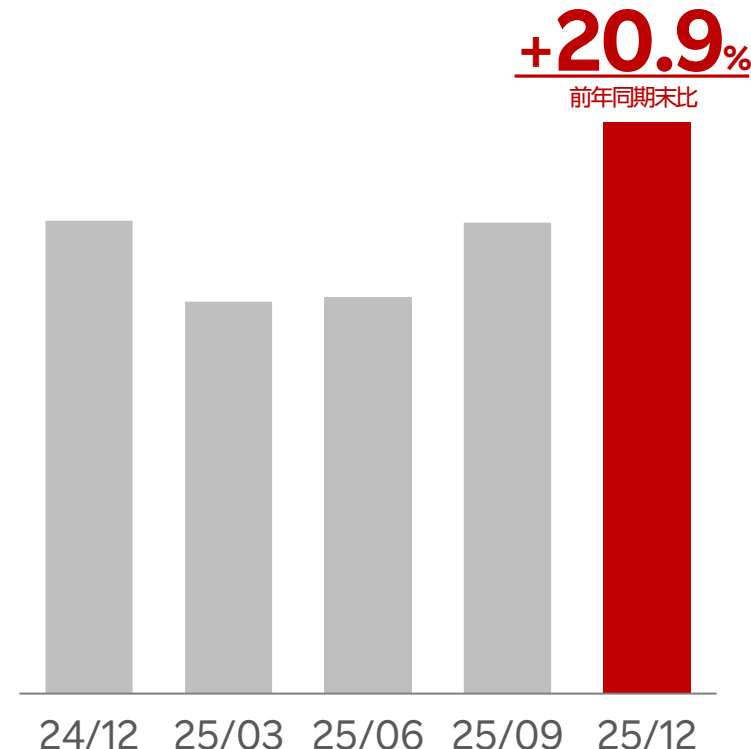
収益



米国株式 預り資産残高



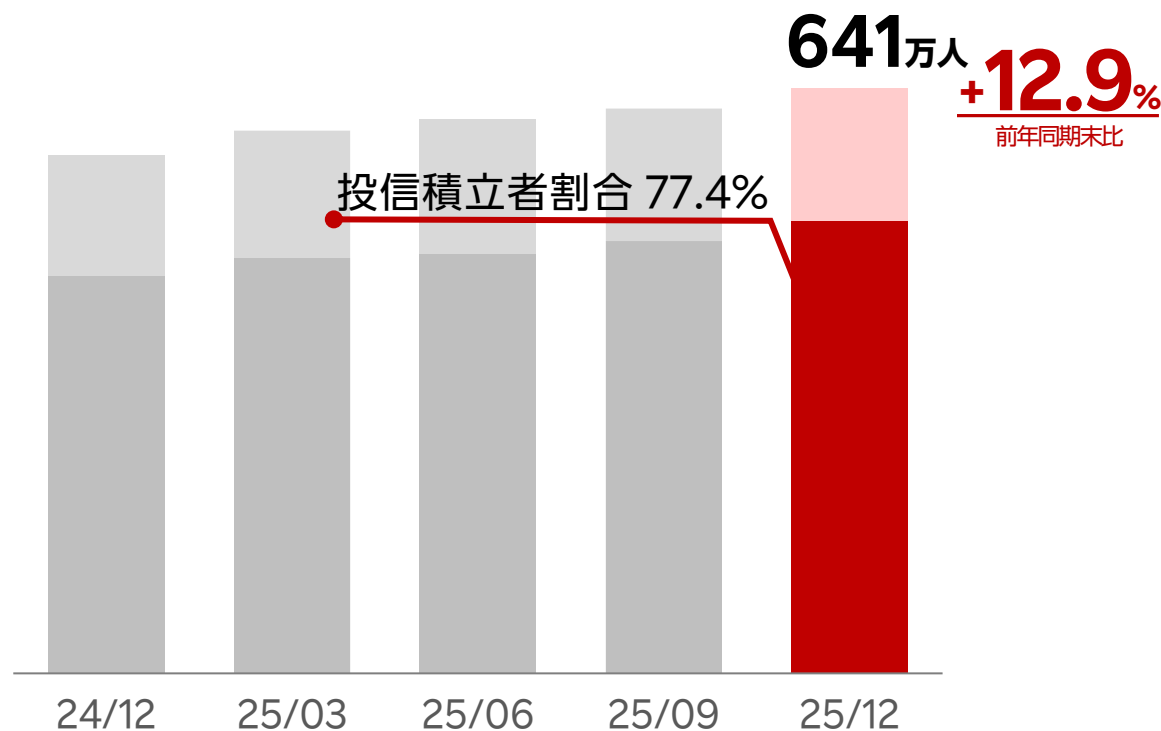
米国株式 信用残高



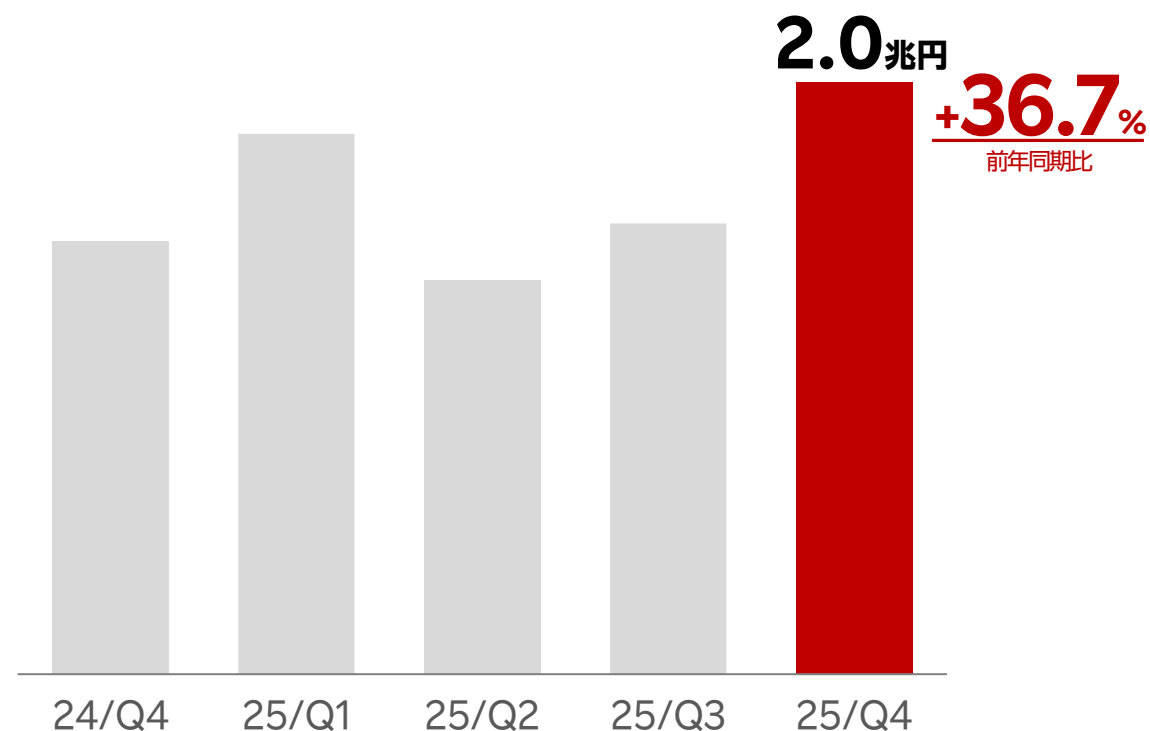
# 投資信託

- 保有者数は、前年同期末比+12.9%の641万人超（積立設定者数の割合は77.4%）
- 販売額は、前年同期比+36.7%の2.0兆円

投資信託保有者数・積立設定者数

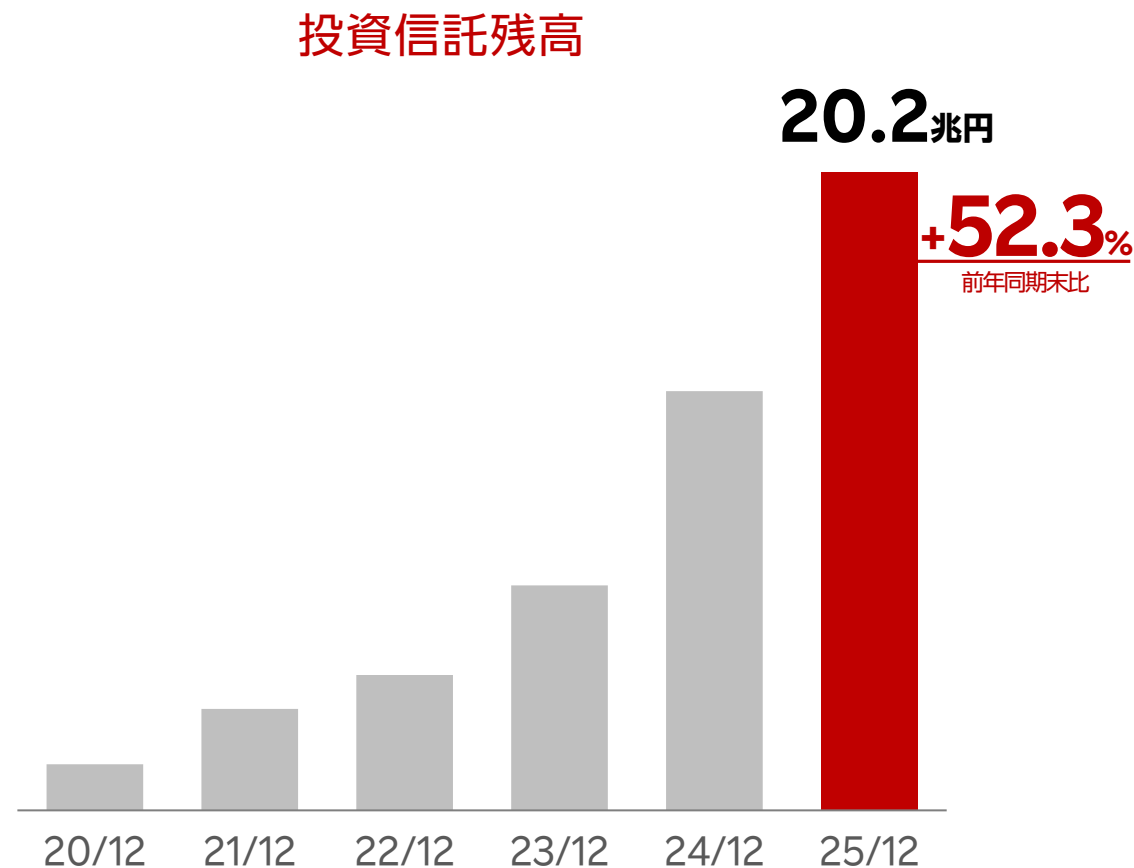
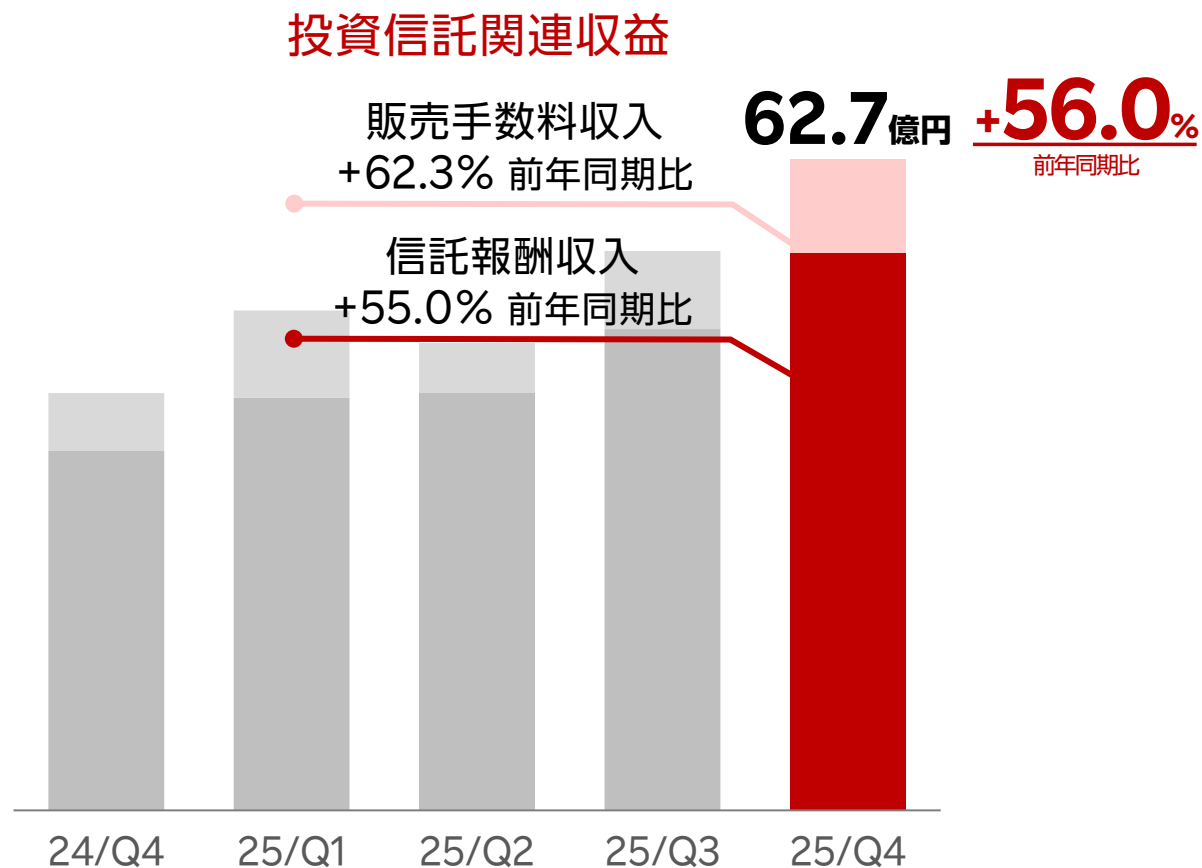


投資信託販売額



# 投資信託

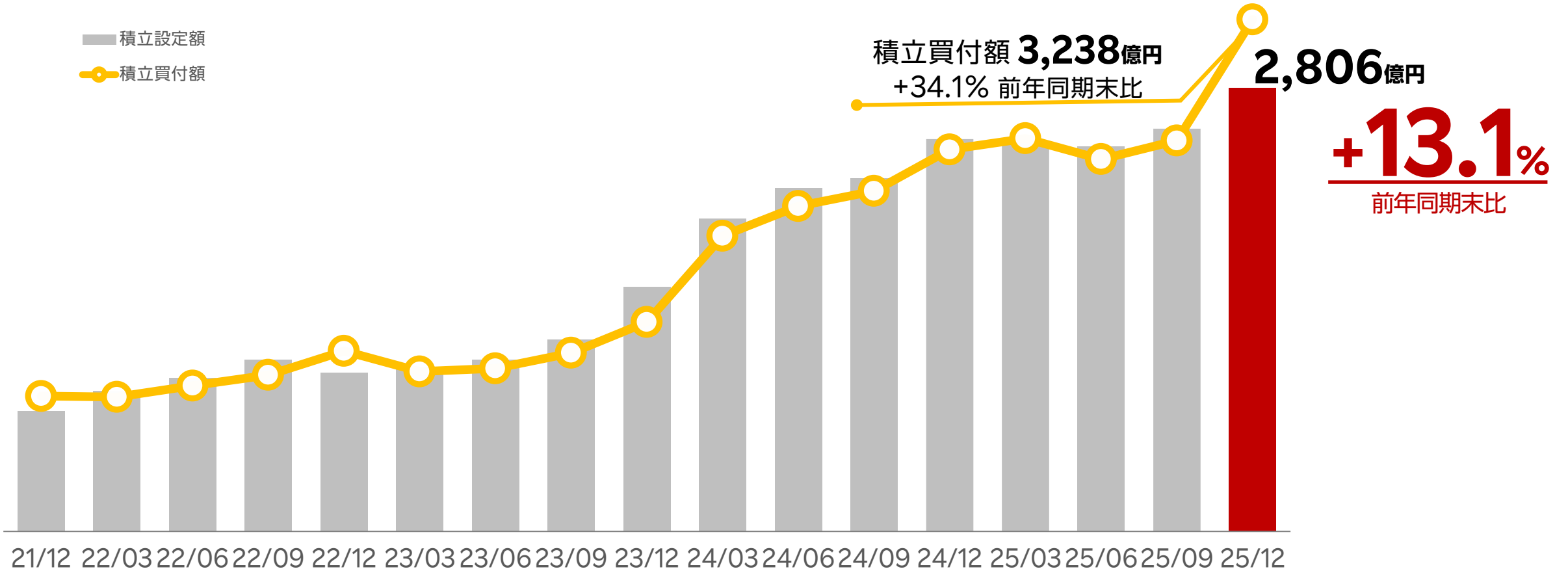
- 投資信託関連収益は、残高の堅調な増加により、前年同期比+56.0%
- 残高は、20兆円を突破（前年同期末比+52.3%）



\*投資信託残高は、国内外ETFを除く

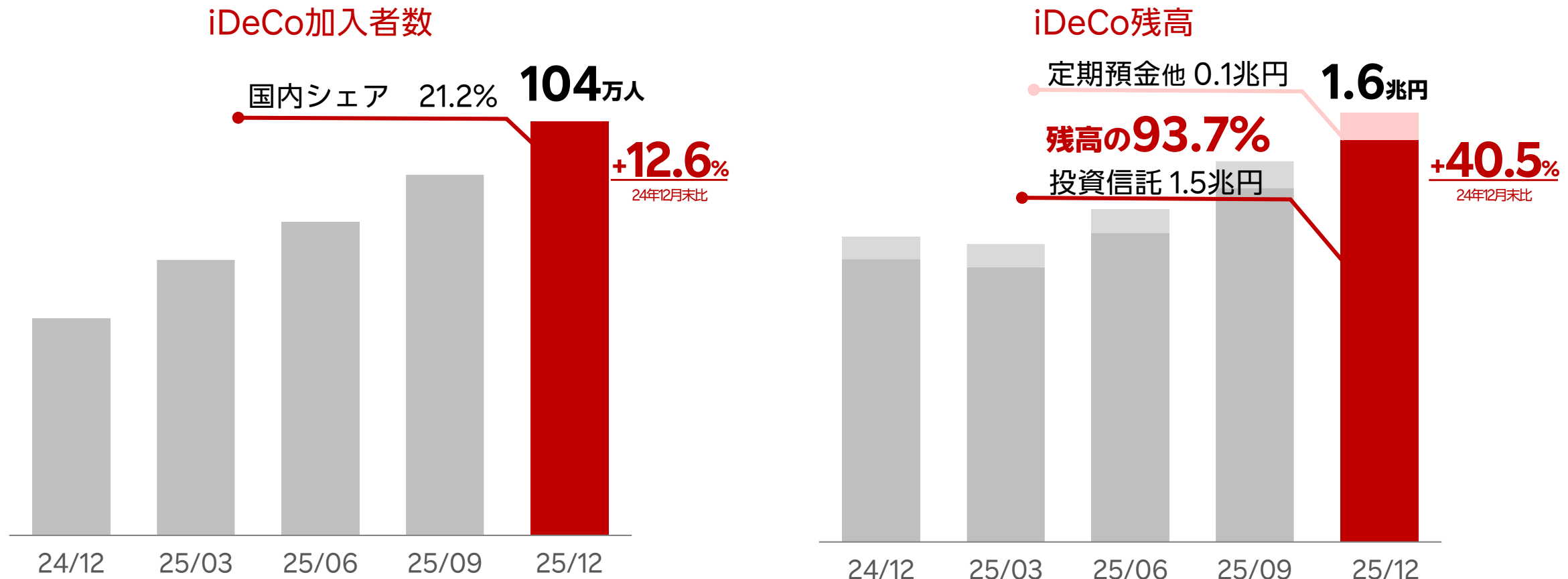
# 投資信託 積立の成長

- 投信積立設定額は2,806億円（ボーナス設定除く・前年同期末比+13.1%）まで増加
- 2025年12月は、NISAつみたて投資枠の年度枠を上限に、毎月の積立設定に上乗せして積立金額を増額できる「NISAつみたて投資枠使い切り設定」の活用で買付額が設定額を上回る



# iDeCo（個人型確定拠出年金）

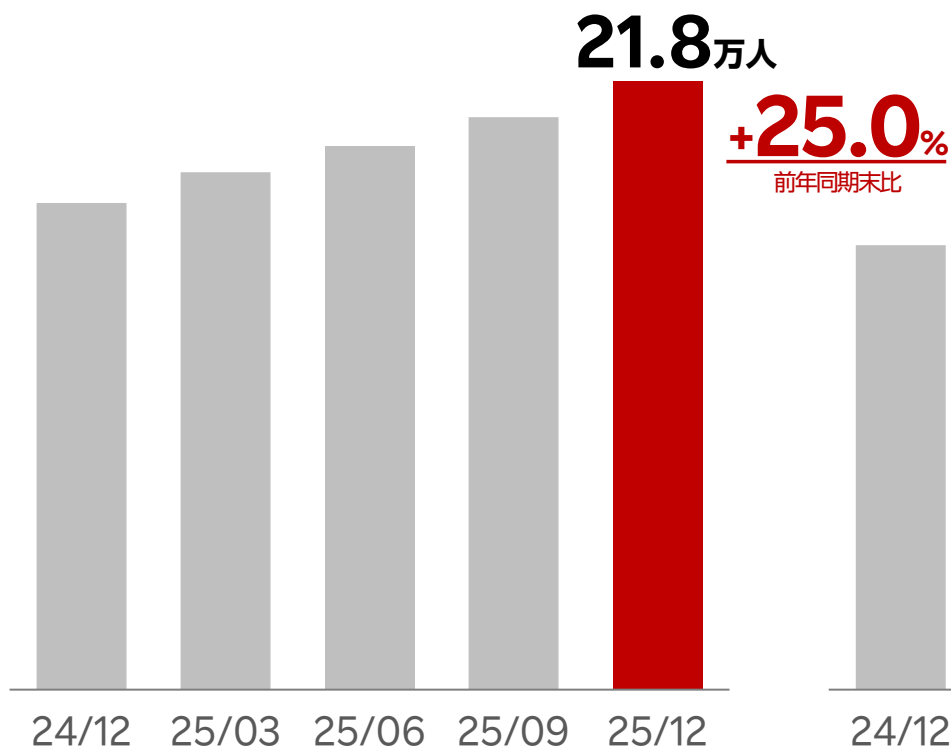
- 加入者、残高は順調に増加
- 加入者および運用指図者数は、2025年8月に100万人を突破。残高は1.6兆円に到達



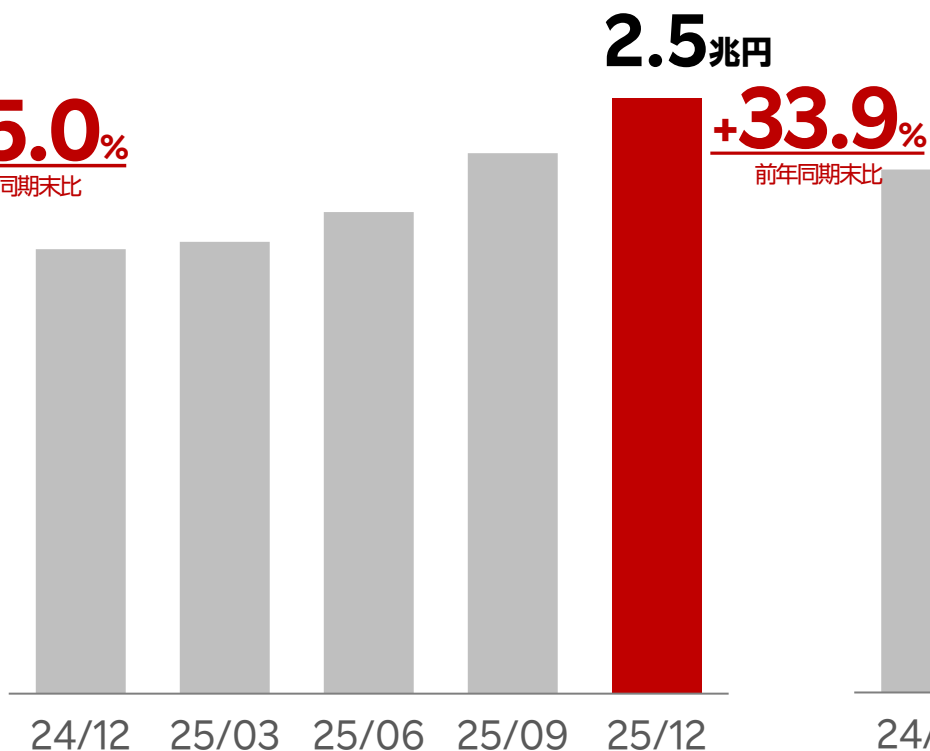
# IFAビジネス

- IFA経由のお客様は順調に増加し、2025年8月に20万人突破
- 預り資産残高も前年同期末比+33.9%の2.5兆円にまで拡大

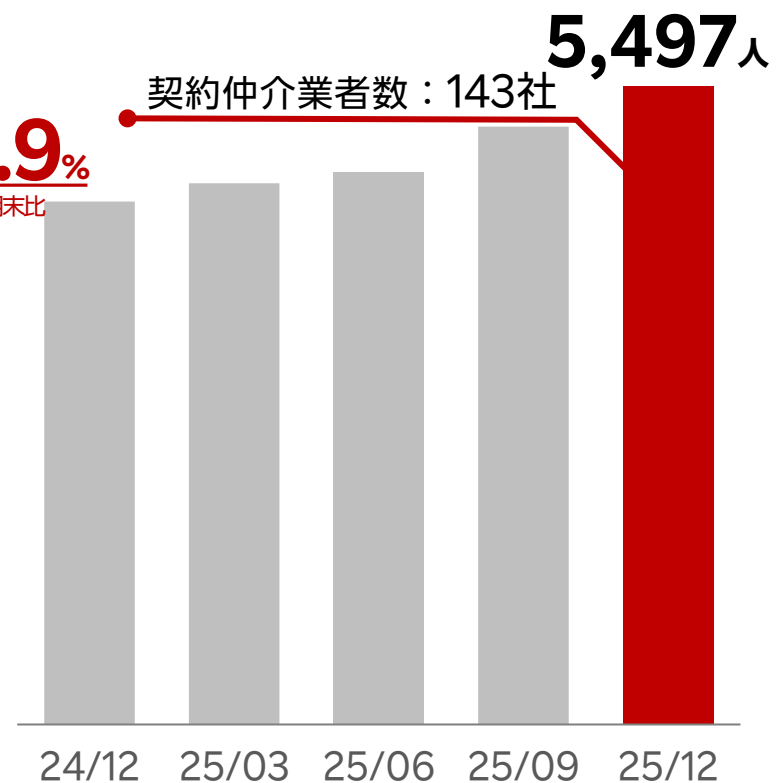
### IFA顧客数



### IFA顧客預り資産残高

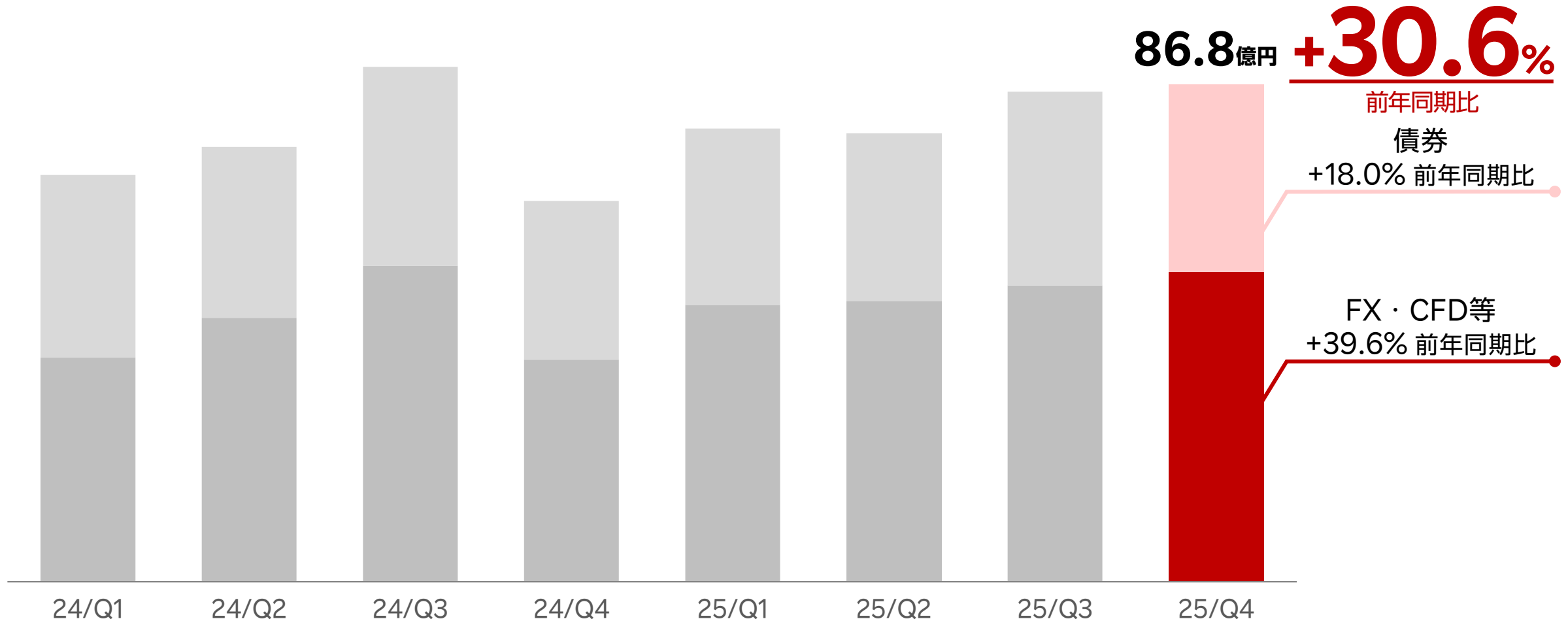


### 契約アドバイザー数



# トレーディング損益

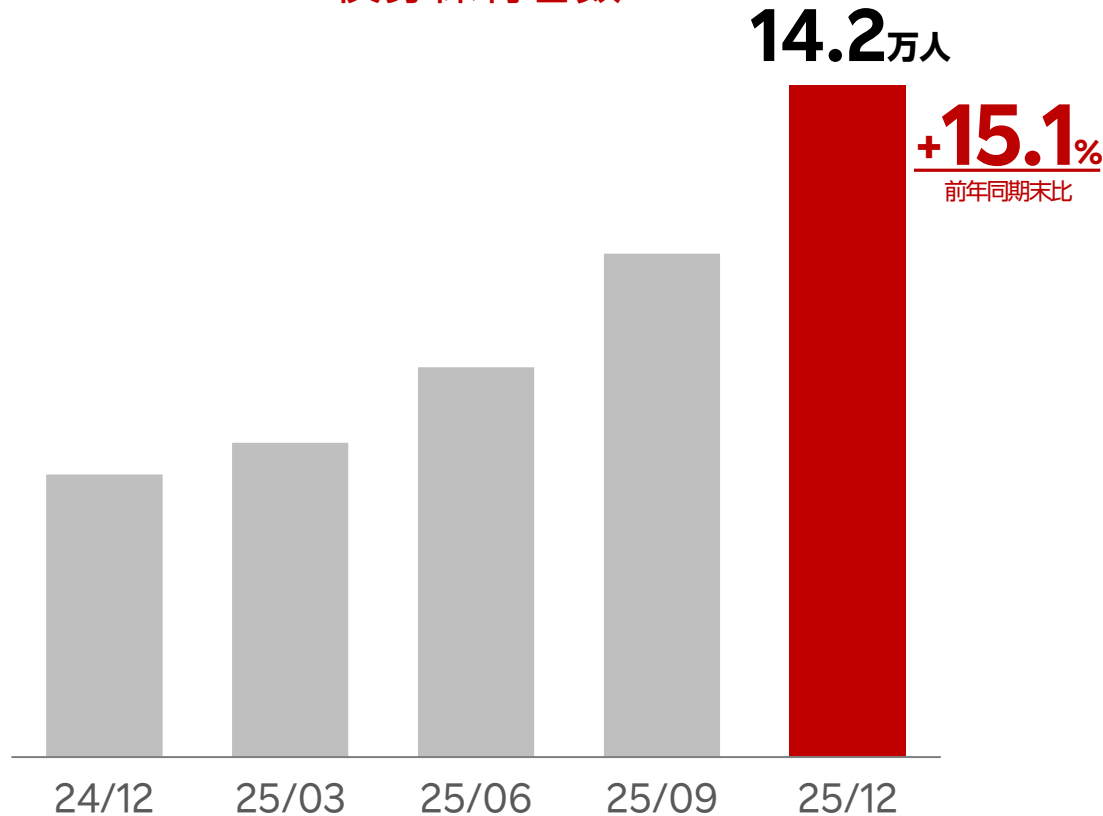
■ 2025年10-12月期のトレーディング損益は、86.8億円（前年同期比+30.6%）



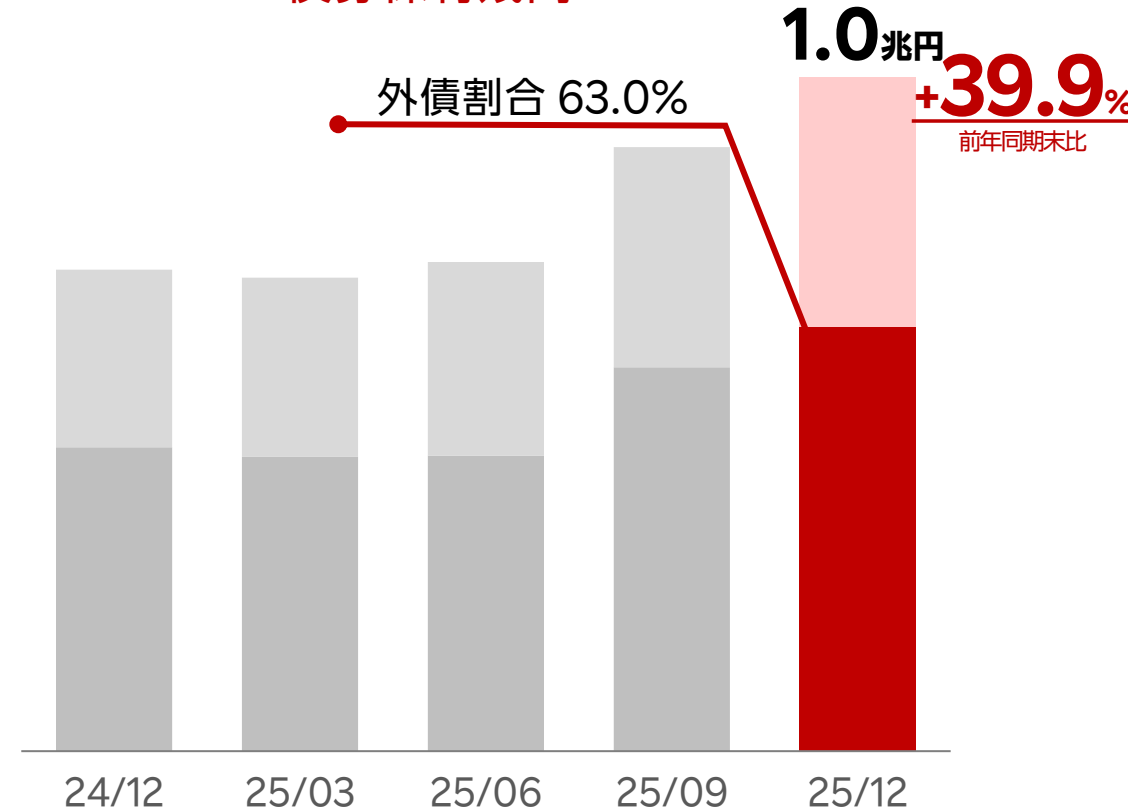
# 債券

- 債券保有者数は、前年同期末比+15.1%と14.2万超に
- 保有残高は、1兆円を超え、前年同期末比+39.9%に

債券保有者数



債券保有残高



# 目次

01 2025年12月期 決算概要

02 2025年12月期 事業の状況

03 戦略・施策

a. セキュリティ対策

b. NISAの利用状況

c. 新商品・新サービス

d. 〈みずほ〉連携

e. その他

# これまでのセキュリティ対策

- 2025年10月26日、「パスキー認証」(FIDO2)を、全顧客・全チャンネルに導入
- 楽天証券のウェブサイトなどにログインするお客様の約6割※が「パスキー認証」を利用
- 絵文字「ログイン追加認証」のさらなるセキュリティ強化対策も予定

ログイン時のセキュリティ強化

「パスキー認証」(FIDO2)導入



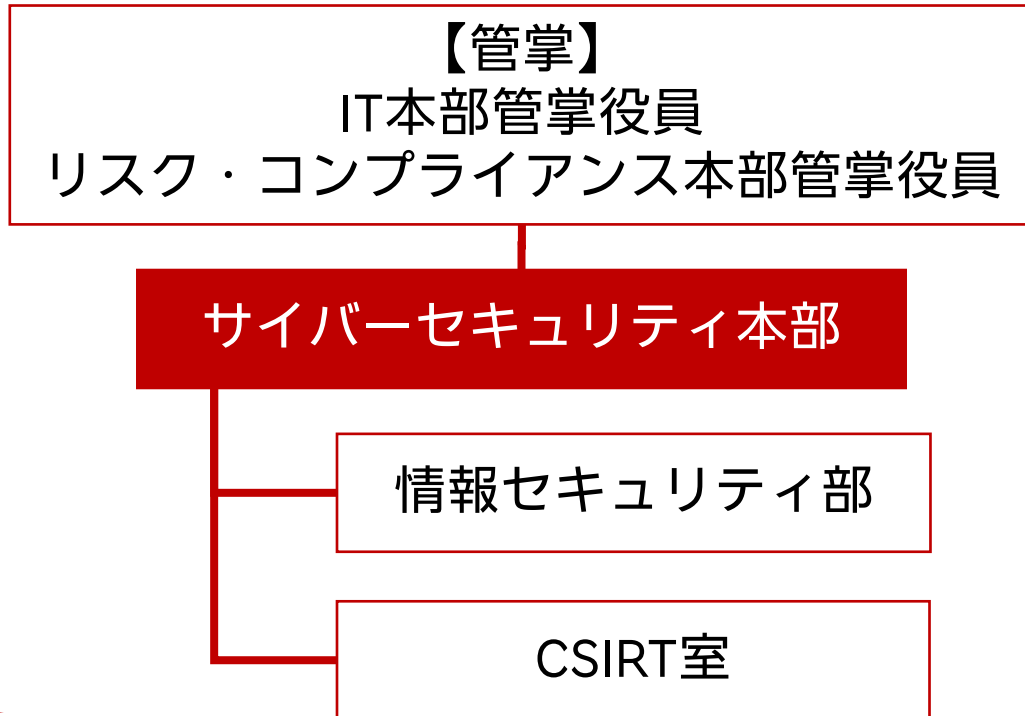
※：2026年1月30日実績、楽天証券が提供する全チャンネル（ウェブサイトやトレーディングツール、スマートフォンアプリなど）を利用したログイン時に「パスキー認証」を利用した人（UU） 26

# セキュリティガバナンス強化 – 組織改編を実施 –

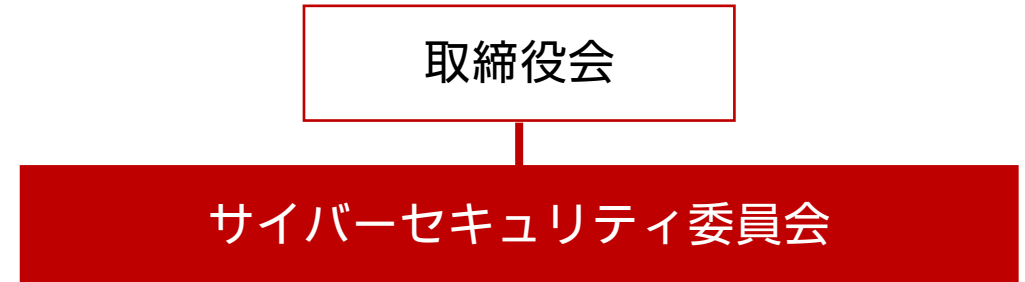
- セキュリティ対策の一環として、ガバナンス体制をさらに強化
- 2025年10月1日付で、「サイバーセキュリティ本部」を新設
- 同日より、サイバーセキュリティ委員会を新設。取締役会への報告・議論を実施するなど、経営陣の関与を強化

2025年10月1日付

「サイバーセキュリティ本部」新設



「サイバーセキュリティ委員会」新設



- サイバー攻撃などの報告・アクション
- 日々のモニタリング体制整備
- 技術進歩の情報収集と対策実施
- 関連団体や楽天グループとの連携
- 運営ルールの整備

# NISA 口座数の状況

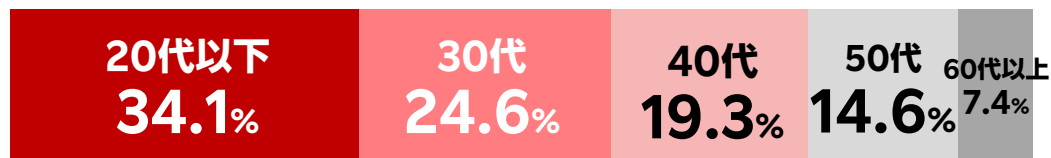
- 2025年12月末時点のNISA口座は、699万口座
- NISA口座開設者は、半数以上を30代以下・女性が占める

NISA口座数 (2025年12月末)

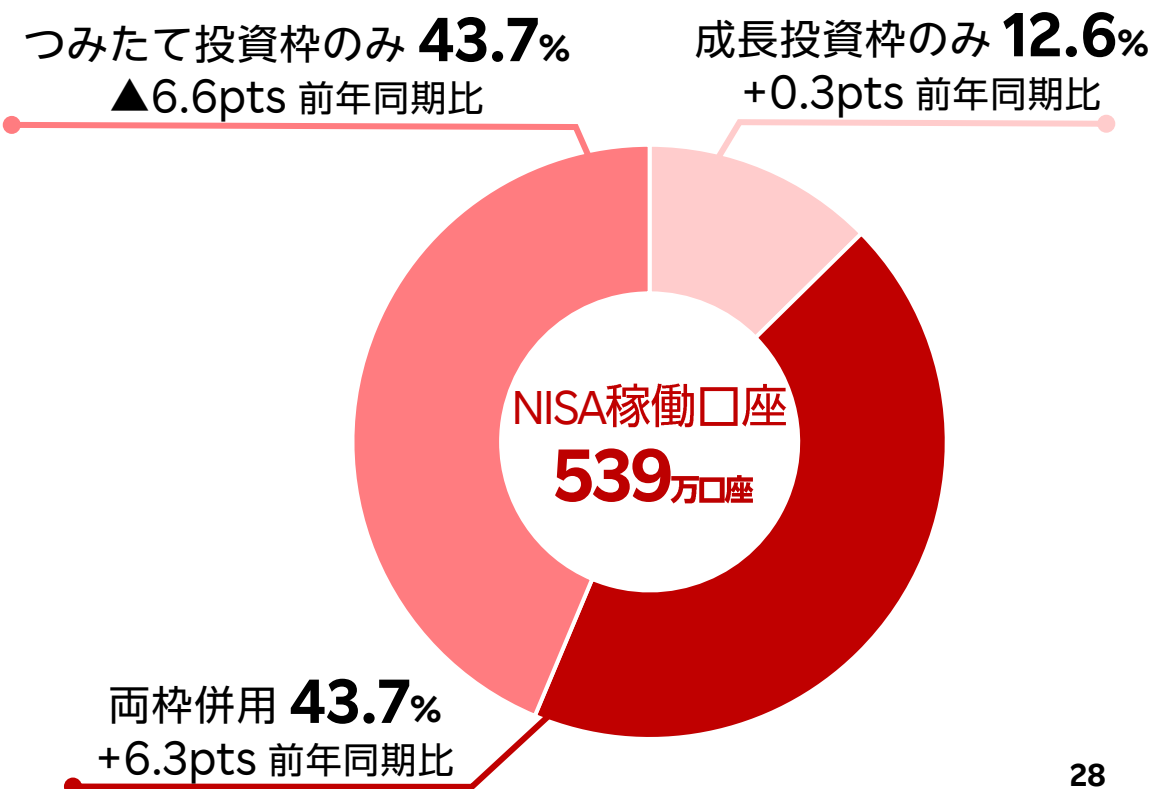
	NISA口座		
		成長投資枠	つみたて投資枠
口座数	699万	-	-
稼働口座数 (稼働率)	539万 77.1%	303万 43.4%	471万 67.4%

\*稼働口座数は2025年1月から12月末までに取引をおこなった、もしくは、残高がある口座

NISA口座開設者 属性



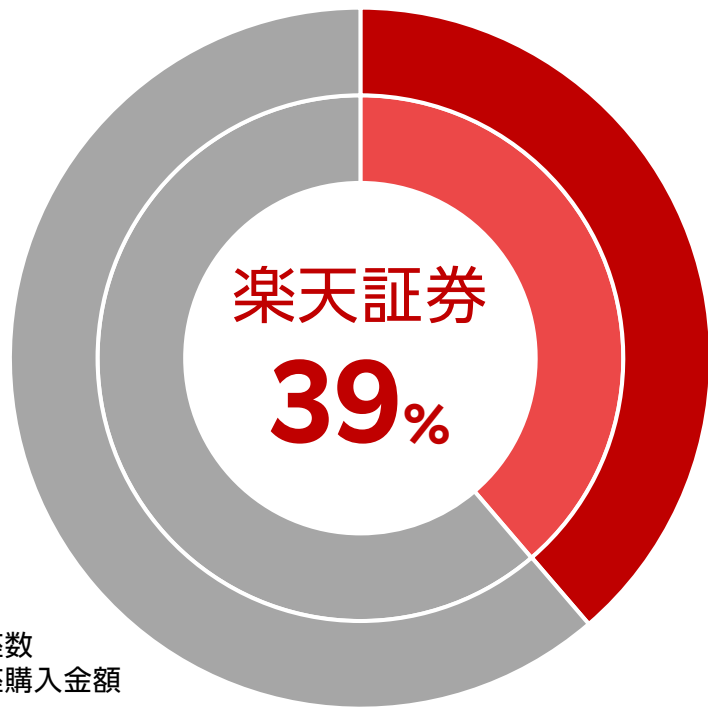
NISA稼働口座 (539万) の投資枠利用状況



# NISAを活用した資産づくりの拡大

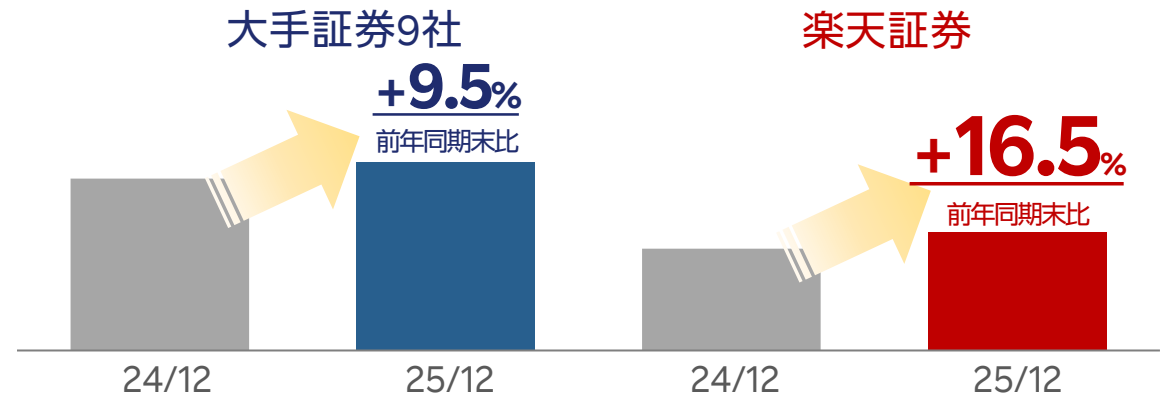
- NISA口座数はNo.1\*を維持し、NISA購入金額シェアも高水準
- NISA口座数・購入金額ともに、国内のNISAを活用した資産づくりの拡大に貢献

大手証券10社における  
NISA口座数・NISA購入金額のシェア

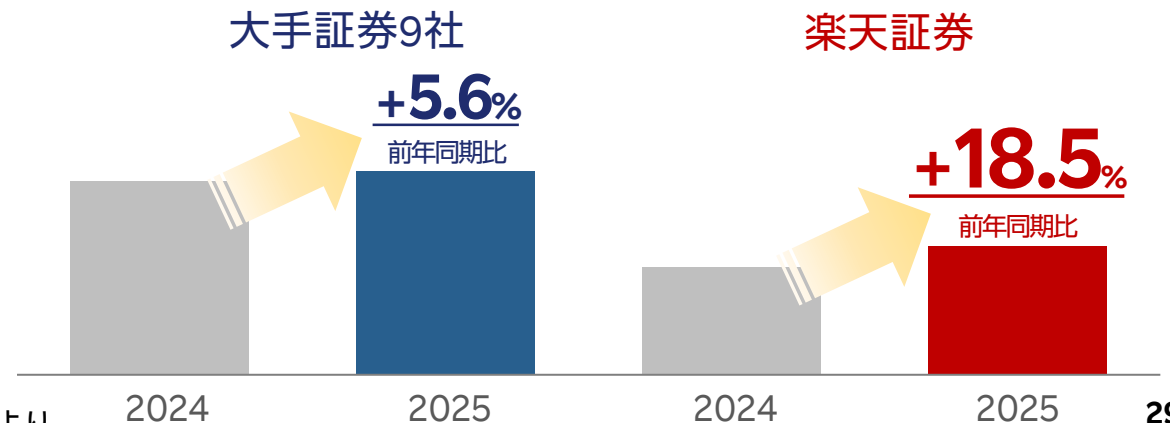


外枠：NISA口座数  
内枠：NISA口座購入金額

NISA 口座数の推移



NISA 購入金額の推移



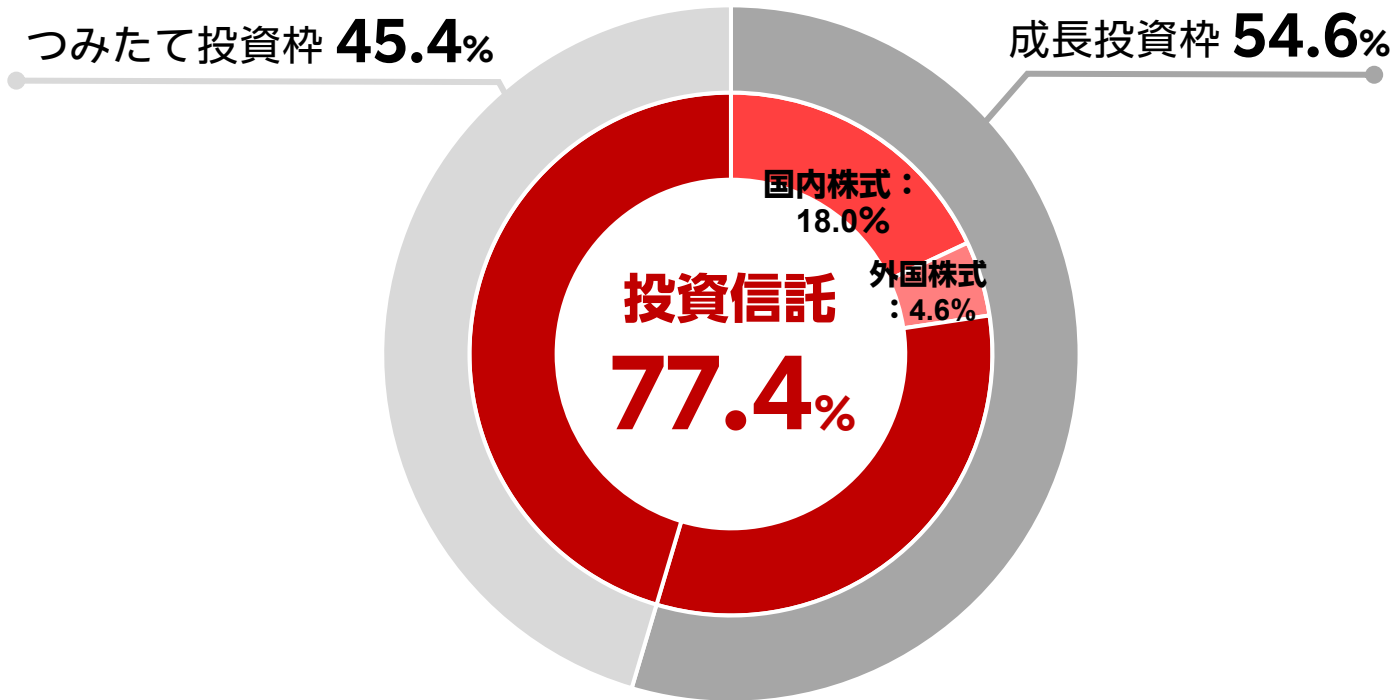
\*日本証券業協会「NISA口座の開設・利用状況（証券会社10社・2025年12月末時点）」より

※：金融庁「NISA口座の利用状況調査（令和7年6月末時点）」および各社ウェブサイト上での開示情報により、楽天証券にて集計

## NISA 残高の内訳

- 2025年末のNISA残高のうち、54.6%は成長投資枠。投資信託は、両枠あわせて77.4%を占める
- 投資信託のうち、外国資産の割合は9割超と、外国資産への投資を視野にしたNISA活用が多数

NISAに占める残高（約10兆円）の内訳（2025年12月）



投資信託（成長+つみたて）の資産内訳



# NISAランキング 購入された投資信託と国内株式

## ■ インデックス株式ファンドや高配当銘柄に加え、アクティブファンドがランクアップ

### 投資信託購入金額ランキング

### 国内株式購入金額ランキング

2024年10月～12月		2025年10月～12月	
1	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	1	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)
2	eMAXIS Slim 全世界株式(オール・カントリー)	2	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)
3	楽天・プラス・S&P500インデックス・ファンド	3	楽天・プラス・S&P500インデックス・ファンド
4	楽天・全米株式インデックス・ファンド	4	iFreeNEXT FANG+インデックス
5	楽天・プラス・オールカントリー株式インデックス・ファンド	5	楽天・プラス・オールカントリー株式インデックス・ファンド
6	楽天・シュワブ・高配当株式・米国ファンド(四半期決算型)	6	楽天・全米株式インデックス・ファンド
7	iFreeNEXT FANG+インデックス	7	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス(除く日本)
8	eMAXIS Slim 先進国株式インデックス(除く日本)	8	楽天・全世界株式インデックス・ファンド
9	楽天・全世界株式インデックス・ファンド	9	eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)
10	eMAXIS Slim 全世界株式(除く日本)	10	eMAXIS Slim 全世界株式(除く日本)
11	eMAXIS Slim 国内株式(TOPIX)	11	楽天・プラス・NASDAQ-100インデックス・ファンド
12	楽天・プラス・NASDAQ-100インデックス・ファンド	12	楽天・シュワブ・高配当株式・米国ファンド(四半期決算型)
13	【らくらく投資専用】楽天・資産づくりファンド(しっかりコース)	13	三菱UFJ純金ファンド(ファインゴールド)
14	iTrustインド株式	14	【らくらく投資専用】楽天・資産づくりファンド(しっかりコース)
15	ニッセイ 外国株式インデックスファンド <購入・換金手数料なし>	15	ニッセイ・S米国グロース株式メガ10インデックスファンド <購入・換金手数料なし>

2024年10月～12月		2025年10月～12月	
1	三菱商事	1	NTT
2	NTT	2	オリエンタルランド
3	東京地下鉄	3	三菱重工業
4	オリエンタルランド	4	三菱UFJフィナンシャル・グループ
5	楽天グループ	5	ソニーフィナンシャルグループ
6	本田技研工業	6	純金上場信託
7	日本たばこ産業	7	ソフトバンク
8	INPEX	8	IHI
9	トヨタ自動車	9	トヨタ自動車
10	日産自動車	10	楽天グループ
11	三菱UFJフィナンシャル・グループ	11	イオン
12	三菱重工業	12	ヤマハ発動機
13	ソフトバンク	13	KDDI
14	ヒューリック	14	JX金属
15	イオン	15	サンリオ

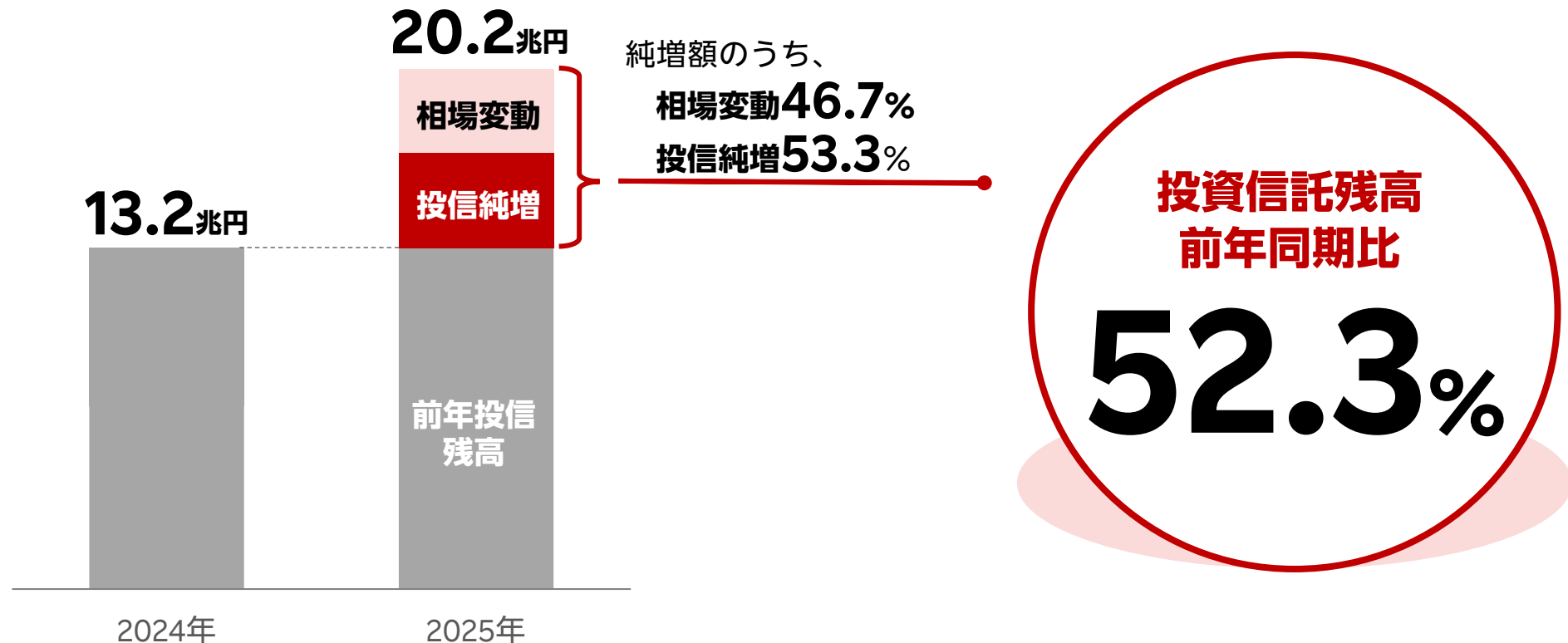


\*2025年10月1日～12月31日の期間中、NISA成長投資枠で購入された金額ベース

# 投資信託の資産づくりへの活用

- 多くのお客様が投信積立を利用し、投資信託の販売額は安定的に高水準を維持
- 相場変動も追い風に、適切なタイミングで商品を提供することで、投資信託残高が伸長
- お客様の投資信託を活用した資産づくりに貢献

## 投資信託残高と変動要因



# 預り資産残高内訳の変化

- つみたてNISA開始の2018年を境に、お客様の預り資産残高（総合+NISA）は、投資信託中心へと変化
- 2017年末と比較して、預り資産残高全体が約10倍に増加
- 特に投資信託の比率は、13.2%（2017年末）から40.9%（2025年末）と、お客様層のすそ野が拡大

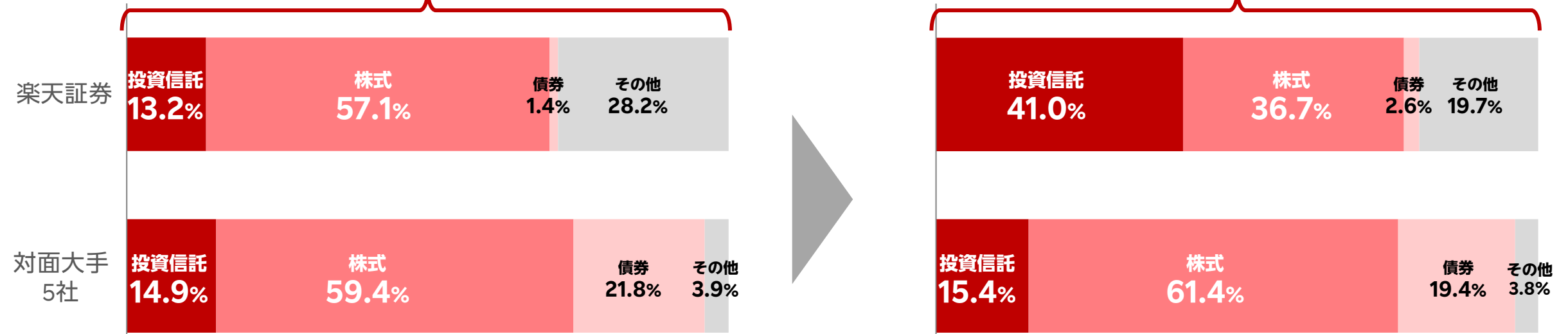
## つみたてNISA開始前と現在のお客様の預り資産残高内訳の変化

2017年末

4.9兆円

2025年末

48.7兆円



\*楽天証券 投資信託：「楽ラップ」、iDeCoのうち投資信託分、MRF、外貨MMFを含む。その他：楽天銀行「マネーブリッジ」自動スイープ、iDeCoのうち定期預金を含む

\*\*対面大手5社 各社ウェブサイト上での開示情報により楽天証券にて集計。投資信託：野村證券・大和証券は「株式投信」、「公社債投信」、「外国投信」、SMBC日興証券は「受益証券」、みずほ証券・三菱UFJモルガン・スタンレー証券は「投信」から集計。株式：野村證券・大和証券は「エクイティ」、SMBC日興証券・みずほ証券・三菱UFJモルガン・スタンレー証券は「株式」から集計。債券：野村證券・大和証券は「外貨建債券」、「国内債券」、SMBC日興証券・みずほ証券・三菱UFJモルガン・スタンレー証券は「債券」から集計。その他：野村證券・SMBC日興証券・三菱UFJモルガン・スタンレー証券は「その他」、大和証券は「その他」、「大和ネクスト銀行預金残高」、みずほ証券は「リテール・事業法人部門預かり資産」から「株式」「債券」「投信」を引いた数値から集計

# iDeCo 商品ラインアップ見直し (2026年4月1日)

- 年次モニタリングを実施し、定量基準※1に該当した商品 (9本) を対象に除外を決定※2
- 低コスト・好運用実績の投資信託を中心に、新たに対象商品 (9本) を選定、商品追加
- 長期的・多様な資産づくりニーズに応える観点から、上限35本の制約には課題があると認識

除外対象商品名	分類
たわらノーロード 先進国債券<為替ヘッジあり>	海外債券
たわらノーロード 国内債券	国内債券
iTrust世界株式	外国株式
セゾン資産形成の達人ファンド	国内外株式
iTrust日本株式	国内株式
MHAM日本成長株ファンド<DC年金>	国内株式
フィデリティ・日本成長株・ファンド	国内株式
三菱UFJ DCバランス・イノベーション (KAKUSHIN)	バランス型
投資のソムリエ<DC年金>	バランス型



追加対象商品名	分類
楽天・高配当株式・日本ファンド (資産成長型)	国内株式
なかの日本成長ファンド	国内株式
iFreeNEXT FANG+インデックス	外国株式
楽天・オールカントリー株式 (除く日本) インデックス・ファンド (楽天・オールカントリー (除く日本))	外国株式
楽天・シュワブ・高配当株式・米国ファンド (資産成長型) (楽天・SCHD (資産成長型))	外国株式
楽天・欧州株式インデックス・ファンド (楽天・欧州株式)	外国株式
楽天・エマージング株式インデックス・ファンド (楽天・エマージング)	外国株式
ニッセイ・インデックスバランスファンド (4資産均等型) <購入・換金手数料なし>	バランス型
ステート・ストリート・ゴールド・オープン (為替ヘッジなし)	コモディティ

※1: 「楽天証券ファンドスコア (5年)」の24カ月ローリング平均値 (月末のスコアの24カ月合計値を24で割った数値) が、2.5未満の商品 (基準日: 2025年6月末時点)  
 ※2: 対象のお客様より3分の2以上の同意受領のもと決定

(2025年12月7日～)

(2026年1月31日～)

# 初心者向け信用取引サービス「らくらく優待取引™」、 「らくらく信用™」 開始

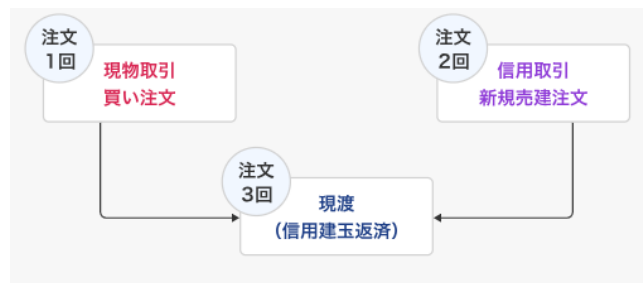
- 国内株式の投資機会を、初心者を含めあらゆる層にも広げるため、サービス拡充
- 通常3つの注文発注が必要なつなぎ売りの注文を、一括発注可能にし、利便性を向上（「らくらく優待取引™」）
- 取引未経験者でも信用取引を活用できるよう、レバレッジ1倍に制限するなど、リスクを抑えた信用取引環境を提供（「らくらく信用™」）

つなぎ売り3つの注文を一括発注  
「らくらく優待取引™」

レバレッジ1倍で信用取引可能  
「らくらく信用™」

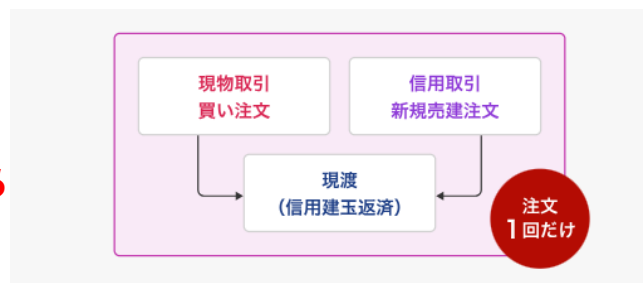
今までは

通常をつなぎ売りでは  
3つの注文発注が必要



これからは！

「らくらく優待取引™」なら  
3つの注文を1回で発注可能！



**レバレッジ1倍**  
なので安心して取引  
することができる

**同じ銘柄**を  
**1日何度**でも  
売買できる

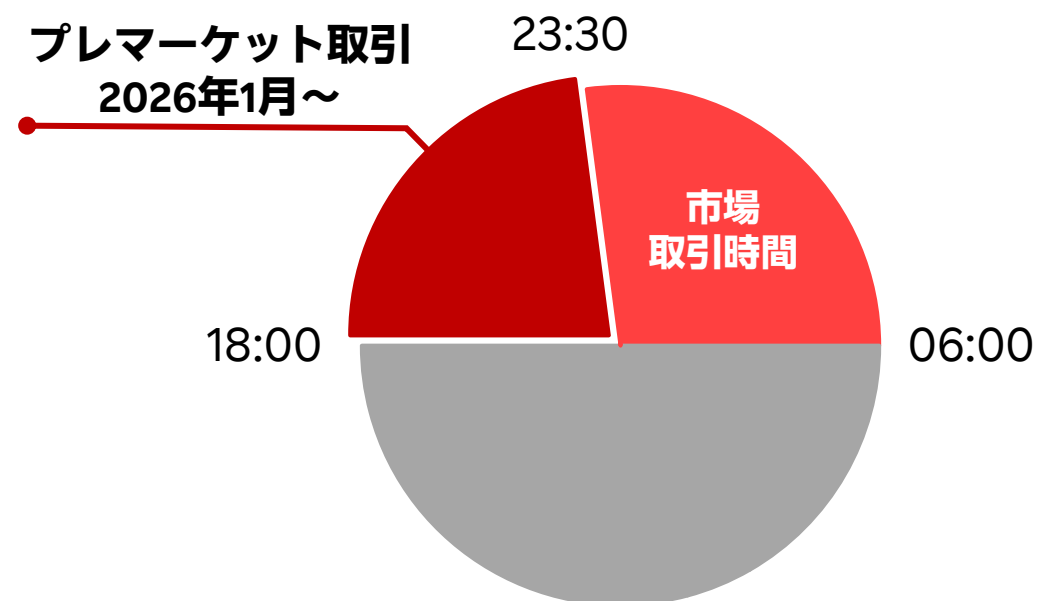
**下落相場**でも  
利益を狙える

保有している **株式** や  
**投資信託** を担保に  
資金効率良く取引できる

# 米国株式 プレマーケット取引開始（2026年1月26日～）

- 2026年1月から米国市場のプレマーケット取引に対応
- 日本時間の18時から取引開始となり、最大12時間取引可能に

米国株式が取引可能な日本時間※



# 金利を活用した運用商品をいち早く提供

- 金利ある世界において、安全性と流動性をあわせ持ち、好利回りで運用できる商品を提供
- 株式や投資信託などの購入までの余裕資金を有効活用できる「楽天・マネーファンド」、2025年4月の取扱開始から約6カ月で残高1350億円を突破
- 業界で初めて、米国株式の配当金・売却代金で「楽天・米ドルMMF」の自動買付が可能に取扱開始（2024年5月）から約1年8カ月で残高300億円を突破

お金を置いて・増やす **マネー運用**

円を運用したい人は

楽天・マネーファンド

利回り **0.682%**/年

Point  
1

余裕資金を  
利回り運用！



Point  
2

いつでも追加  
いつでも引き出し！



ドルを運用したい人は

米ドルMMF

利回り **3.231%**/年

Point  
1

分配金が  
毎日出る！



Point  
2

引き出さなくても  
米国株式が購入可能！



米国株式の配当金・売却代金で

米ドルMMFの

自動買付が可能に！

2025年12月21日（日）開始！



\*利回り：2026年1月21日～同年1月27日の平均利回り（税引前）



# 楽天投信投資顧問の新運用商品、好評取扱開始

- 楽天投信投資顧問の新たな運用商品を取扱開始
- 2025年8月、国内初<sup>※1</sup>、年初来で世界一の資金流入額<sup>※2</sup>を誇るアクティブETF「JPモルガン・ナスダック米国株式・プレミアム・インカムETF（ティッカー：JEPQ）」に投資できる投資信託「楽天・JEPQ」取扱開始
- 2026年1月、主要投資対象がゴールド、プラチナの投資信託を提供開始。プラチナを主要投資対象とする投資信託は、国内初<sup>※1</sup>



**R** ※1：主要ネット証券（口座数上位5社：SBI証券、松井証券、マネックス証券、三菱UFJ eスマート証券、楽天証券（五十音順））、主要対面証券（口座数上位5社：SMBC日興証券、大和証券、野村証券、みずほ証券、三菱UFJモルガン・スタンレー証券（五十音順））での取扱い状況と比較（2025年12月26日時点、楽天証券調べ）

※2：アクティブETFにおいて2025年6月9日時点の年初来の資金流入額が世界第1位。ブルームバーグの情報を元に楽天証券調べ

# 第9回「楽天証券ファンドアワード」

- お客様に「最優秀ファンド」を選んでいただく「楽天証券ファンドアワード」を開催し、さまざまな特徴の投資信託を知り、新たな投資対象を発見する機会を提供



パフォーマンスカテゴリ	最優秀ファンド	運用会社
ハイリターン部門	iFreeNEXT FANG+インデックス	大和アセットマネジメント
ローリスク部門	東京海上セレクション・物価連動国債	東京海上アセットマネジメント
長期優良ファンド(国内)部門	ファンド「メガ・テック」	アセットマネジメントOne
長期優良ファンド(海外)部門	米国成長株式ファンド	三井住友トラスト・アセットマネジメント

人気ファンドカテゴリ	最優秀ファンド	運用会社
NISA積立部門	eMAXIS Slim 米国株式(S&P500)	三菱UFJアセットマネジメント
ライジングスター部門	eMAXIS Neo AIテクノロジー	三菱UFJアセットマネジメント
新ファンド部門	楽天・高配当株式・日本ファンド(四半期決算型)	楽天投信投資顧問



個人の資産づくりを応援するため、2016年より楽天証券が開催。楽天証券独自の定量評価により各部門の「ノミネートファンド」を選出し、その中から、楽天証券のお客様の投票により「最優秀ファンド」が決定。パフォーマンスが優れ、かつ、個人からも選ばれている投資信託が選出される。

# 〈みずほ〉とのIPO・TOB・社債連携



- 2025年下半期のIPO・社債の引受・委託件数は2025年上半期の実績を上回る
- TOBでは、みずほ証券を代理人、楽天証券を復代理人とする案件数が着実に増加
- みずほ証券から、楽天証券の個人向け債券取引サービス「債券マルシェ®」への外国債券提供など、新たな取組みについても着実に実現

## 2025年下半期 おもな取扱銘柄

**IPO取扱決定!**  
**霞ヶ関ホテルリート**  
投資法人  
(401A)  
申込み受付期間:  
7月29日(火)~8月1日(金)10:50まで

新発 京王電鉄株式会社 第46回無担保社債  
**京王れーるbond** 期間5年 円建て  
年利率(税引前) **1.38%** 特典付き  
当社販売期間:  
2025年7月16日(水)9:00~7月28日(月)14:30

新発 株式会社ちゅうぎん 期間10年  
劣後債 フィナンシャルグループ  
第4回期限前償還条項付無担保社債  
円建て 年利率(税引前) **2.061%**  
当初5年(税引前)  
当社販売期間: 9月5日9:00~9月17日14:30

新発 第51回無担保社債 期間5年  
**三井住友ファイナンス&リース株式会社**  
円建て 年利率(税引前) **1.558%**  
当社販売期間:  
2025年9月16日(火)0:00~9月25日(木)14:30

新発 株式会社 **みずほ銀行** 期間5年  
2030年9月27日満期 **米ドル建て社債**  
年利率(税引前) **3.69%**  
当社販売期間:  
2025年9月16日(火)0:00~9月29日(月)15:00

新発劣後債 **みずほ** フィナンシャルグループ 期間10年  
第32回 無担保社債  
円建て 年利率(税引前) **2.347%**  
当社販売期間:  
2025年10月17日(金)9:00~10月29日(水)14:30

新発 第67回無担保社債 期間7年 円建て  
**ソフトバンクグループ株式会社**  
年利率(税引前) **3.98%** 特典付き  
当社販売期間:  
2025年11月27日(木)9:00~12月5日(金)14:30

新発 第2回無担保社債 円建て 期間5年  
**株式会社ひろぎんホールディングス**  
年利率(税引前) **1.721%**  
当社販売期間:  
2025年12月1日(月)0:00~12月10日(水)14:30

新発 **東急株式会社** 期間3年  
第20回無担保社債 **グリーンbond**  
円建て 年利率(税引前) **1.37%**  
当社販売期間: 12月1日0:00~12月12日14:30

# 〈みずほ〉との職域ビジネス



- 〈みずほ〉の法人のお客様向けに、楽天証券の口座での「職場つみたてNISA」や「J-ESOP」※を協同で提供
- 大企業では人的資本経営の取組み、中小企業では人材獲得手段として、幅広い法人から需要

ともに挑む。ともに実る。



### 企業へのご提案

ともに挑む。ともに実る。  
**MIZUHO みずほ銀行**

●● 株式会社にお勤めの皆さまへ

この度、お勤め先企業さまにみずほ銀行と楽天証券協同で提供する**職場つみたてNISA\***を導入することになりました。

\*「職場つみたてNISA」とは職場という身近な場を通じて、資産形成に適したNISAの利用が手軽に行えるよう企業が従業員(利用者)を支援する制度です。

**MIZUHO みずほ銀行 & Rakuten 楽天証券 職場つみたてNISAの3つのpoint**

<p><b>01 楽天証券のNISA口座を利用</b></p> <p>取引手数料無料 幅広い商品ラインアップ NISA開設も購入も簡単にオンラインで完結</p>	<p><b>02 専用アプリは不要</b></p> <p>職場つみたてNISAの加入も楽天証券のお客さまウェブサイトから申込可能 もっと知りたい方はこちらから「職場つみたてNISA はじめてガイド (利用開始編)」</p>	<p><b>03 銀行×証券で金融教育をサポート</b></p> <p>資産形成のための金融教育をみずほ銀行×楽天証券がサポート NISAやiDeCo、保険等 銀行と証券の強みを融合した統合型コンテンツ</p>
--	---	---

\WEBで完結/  
**お申し込みは簡単 2 STEP!**

**STEP 1 Rakuten 楽天証券 のNISA口座を開設**

**STEP 2 職場つみたてNISA加入のお申込み**

みずほ銀行は、お勤め先企業さまの窓口、金融経済教育を楽天証券と協同して担います。なお、従業員のみさまがご利用いただくNISAは楽天証券の口座です。



### 従業員様のご利用

**Rakuten 楽天証券**

●● 職場つみたてNISA

職場つみたてNISA利用月数

2025/12~現在 利用中

利用スタート 3 月 1年

累積投資額 150,000 円 | 奨励金(会社支給・税引) 15,000 円

利用プラン

●● 職場つみたてNISA

対象取引・口座 投資信託積立(NISA枠内)  
NISAつみたて投資枠  
NISA成長投資枠  
奨励金支給額 積立金額に対して 5% (月締最大5,000円)

1 毎月の積立設定額 (標準) 積立設定一覧 >

職場つみたてNISA対象積立	50,000	円
職場つみたてNISA奨励金 (会社支給・税引)	5,000	円 (最大5,000円)

積立額・奨励金シミュレーション

👉 スライダーを操作して毎月の積立金額をシミュレーションしてみよう!

※本シミュレーションでは、0~100,000円までの範囲で毎月の積立設定額・奨励金のイメージをご確認ください。



※：従業員向け株式給付信託

## 〈みずほ〉とのシステム共同開発

楽天 × みずほ 連携

- 楽天証券の優れたUI/UXを、みずほ証券と共同で利用できるシステムを開発（2024年12月～）
- 2026年2月には、みずほ証券のお客様もオンライン完結で新規口座開設が可能に

**Rakuten** 楽天証券

**MIZUHO** みずほ証券

### 共同利用型システムの開発

- お客様情報のオンライン上での変更（2024年12月～）
- オンライン完結の口座開設（2026年2月16日～予定）

楽天証券の優れたUI/UXを  
共同システムでも利用

みずほ証券のお客様に  
利便性の高いサービスを提供

## 受賞：顧客満足度

- 「2026年 オリコン顧客満足度®調査 ネット証券」で3年連続5度目の総合第1位を獲得
- 実際に資産運用をおこなっている方々を中心に、資産管理や取引のしやすさや情報提供などの項目を評価いただき、総合1位を受賞

### オリコン顧客満足度®調査



**ネット証券**

**総合第1位**

**3年連続5度目**

(2021、2022、2024～2026)



**NISA証券会社**

**総合第1位**

**調査開始から2年連続**

(2024、2025)

# 産学連携：「行動ファイナンス研究レポート」2025年版公表

- 継続的な資産運用を支援するため、広島大学と「行動ファイナンス」分野で共同研究
- 23万人超のお客様アンケートを元に、相場急変時のパニック売りなどの非合理的な投資をおこないやすい個人の傾向を研究
- 研究結果をもとに、パニック売りしやすい方の特徴と改善ポイントを提案

## パニック売りしやすい方の心理的特徴

- 1 金融リテラシー（金融知識、金融態度、金融行動）**  
金融に関する知識や長期的な考えが不足している方  
日々の投資・消費行動における合理性が低い方
- 2 衝動性**  
遠い将来については合理的に考えられるが、直近の出来事には衝動的に反応しやすい傾向を持つ方
- 3 自信過剰バイアス**  
客観的に測定した金融知識は低いにも関わらず、自己評価では金融知識が高いと感じている方

## 改善するためのポイント

金融に関する**基礎知識の習得**や、**長期的考え**、**合理的な行動**を心がけることが重要



基礎知識



長期的な考え



合理的な行動

## 改善のヒント

### 投資の際の心構え

- 目的や期間、リスク許容度を明確にし計画的に判断
- 自身の知識や経験だけでなく複数の情報源を用いる

### 消費・家計管理の際の心構え

- 「欲しい」よりも「自身の生活に役立つか」を基準に
- 家計簿アプリなどで、収支チェックや翌月予算の設定を習慣化

# 目次

01 2025年12月期上半期 決算概要

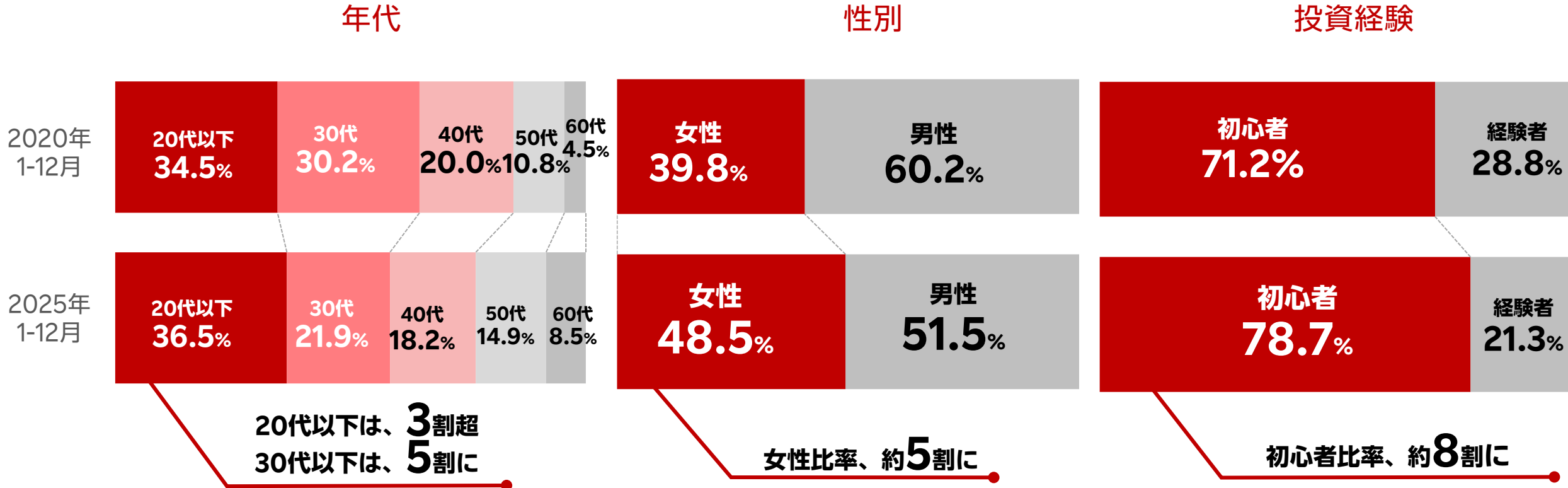
02 2025年12月期上半期 事業の状況

03 戦略・施策

04 Appendix

# 新規口座開設者 属性

- 若年層（30代以下 58.4%）・女性層（48.5%）・初心者（78.7%）を中心に幅広く口座獲得
- 投資・資産形成がより大衆に浸透



# 既存口座開設者 属性

- 若年層（30代以下 44.7%）・女性層（43.0%）の顧客属性分布に

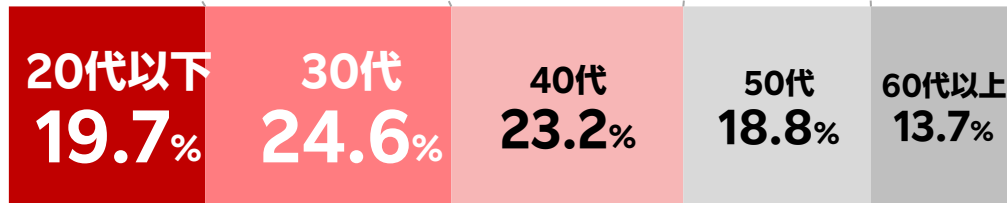
年代

性別

2020年12月



2025年12月



20代以下、**2割**  
30代以下は、約**5割**に

女性比率、**4割超**に

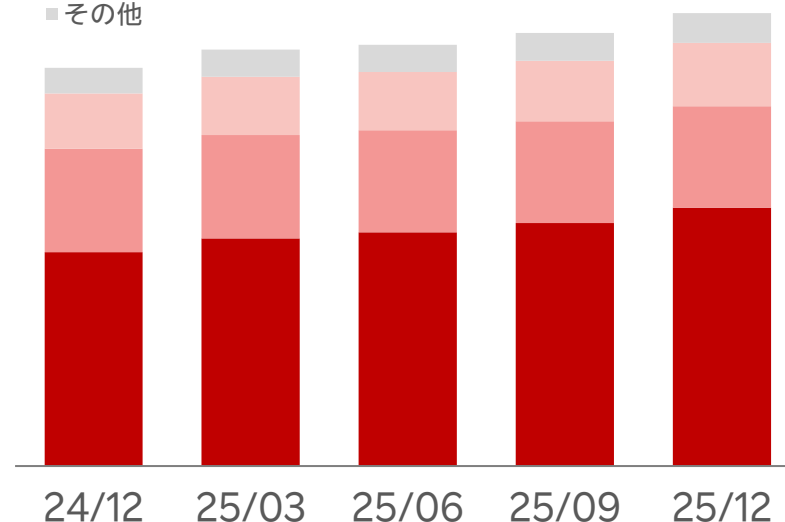
# 楽天エコシステム×投信積立：「楽天カード」、「楽天キャッシュ」決済

- 2018年10月末より「楽天カード」クレジットカード決済サービスを開始、2024年3月（同年4月積立購入分）から、上限額を月10万円に引上げ
- 2022年6月末より「楽天キャッシュ」決済サービスを開始
- 楽天グループ連携の決済手段利用者は、投信積立利用者の93.4%



## 投信積立設定者数に占める楽天グループ連携決済

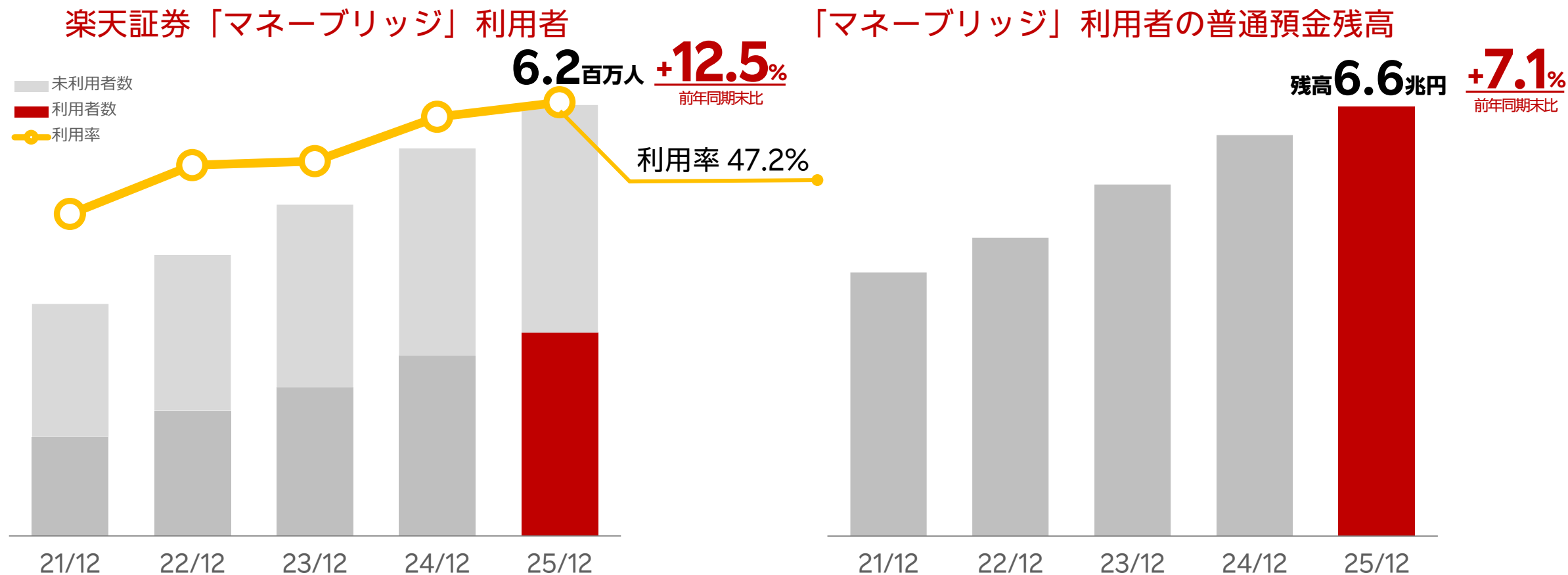
- 楽天カードクレジット決済
- 楽天キャッシュ決済
- 楽天銀行（マネブリ含む）
- その他



楽天グループ連携  
決済手段利用者  
**93.4%**

# 楽天銀行との連携：「マネーブリッジ」 楽天証券×楽天銀行の口座連携


- 「マネーブリッジ」利用者数は、前年同期末比+12.5%の6.2百万人に
- 本サービス利用者の普通預金残高は、前年同期末比+7.1%の6.6兆円



# ポイント活用

- 2017年8月に「ポイント投資（投資信託）」を開始し、2018年9月より投信積立での利用開始
- 稼働口座の6割超がポイントを活用

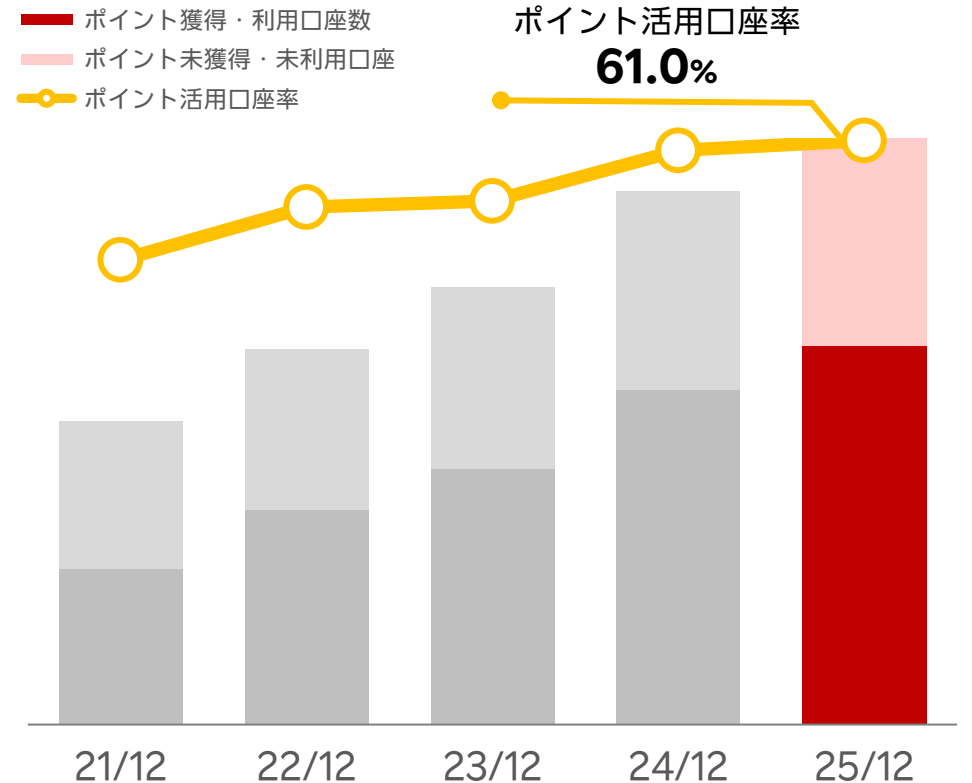
投資で楽天ポイントを貯められる！  
**R SPU!**  
投信積立  
ハッピープログラム  
キャンペーン



楽天ポイントで投資ができる！  
**ポイント投資**



## ポイント活用状況

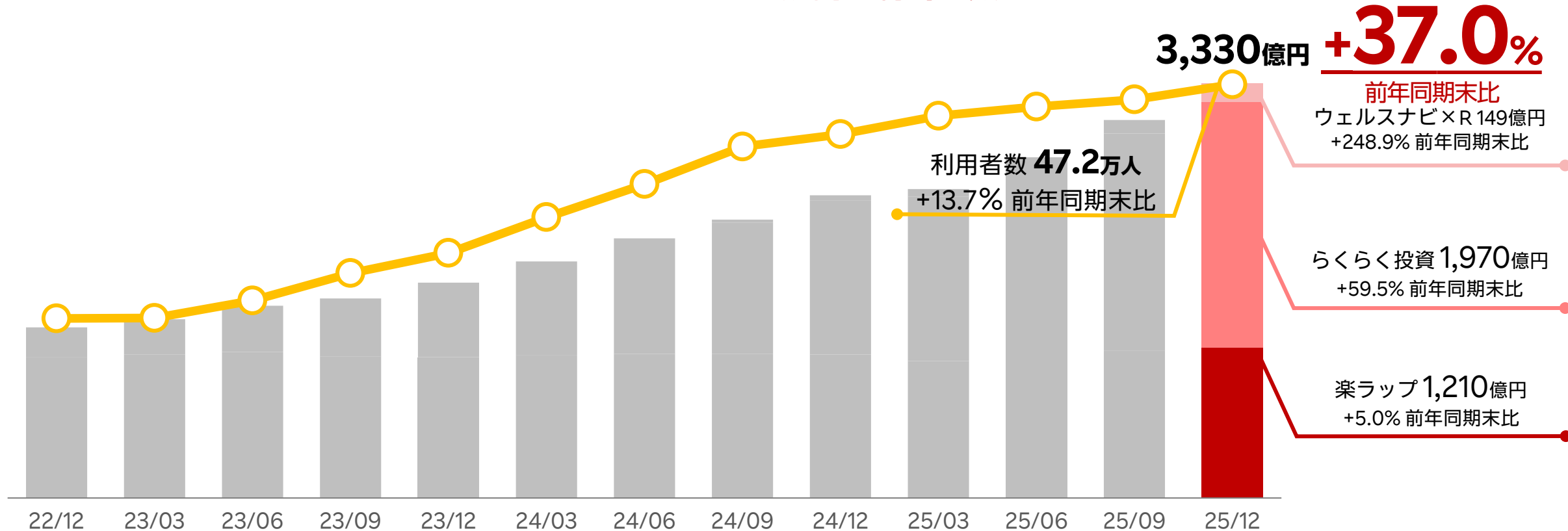


\*ポイント活用口座率：稼働口座に占めるポイント獲得・利用口座の割合

## ロボアドバイザー 「楽ラップ」、「らくらく投資」、「ウェルスナビ×R」

- 3つのロボアドバイザー（投資一任型「楽ラップ」、資産形成型「らくらく投資」、「ウェルスナビ×R」）の利用者数は47.2万人（前年同期末比+13.7%）、残高は3,330億円（前年同期末比+37.0%）と大きく増加

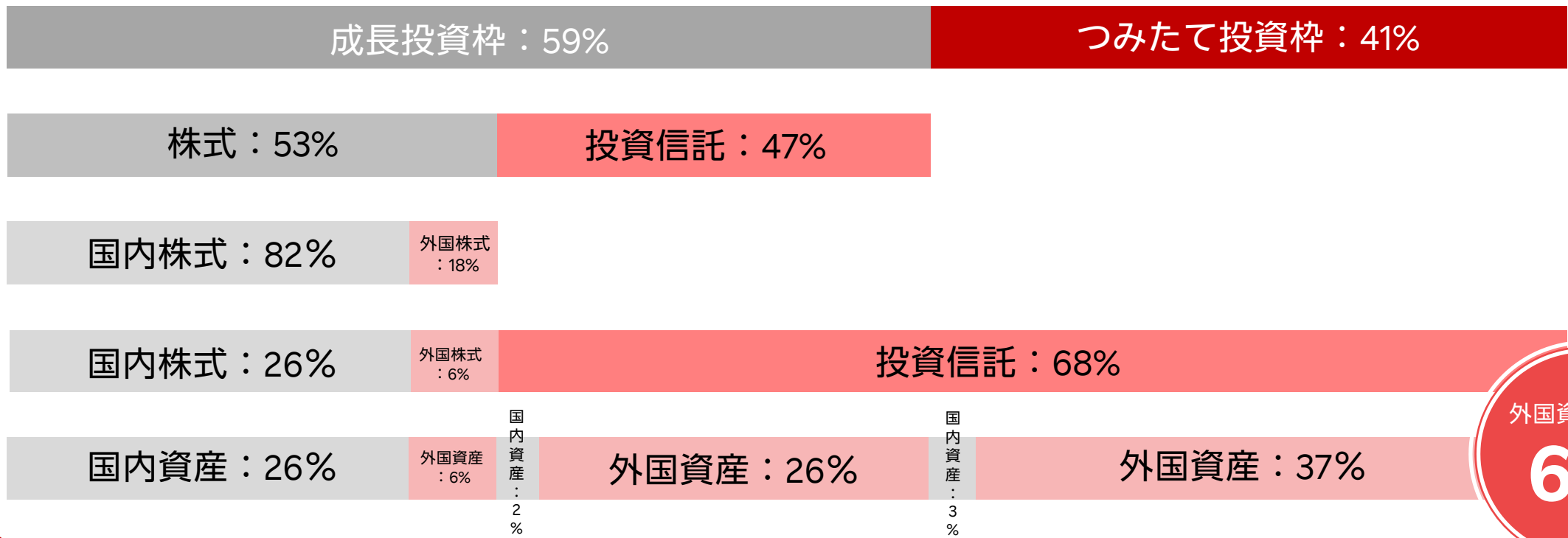
ロボアドバイザーの残高と利用者数



## NISA 購入の傾向

- 2025年1-12月の購入金額のうち、59%は成長投資枠。投資信託は、両枠あわせて68%を占める
- 外国資産の割合は約7割と、外国資産への投資を視野にNISAを活用される方が依然として多数

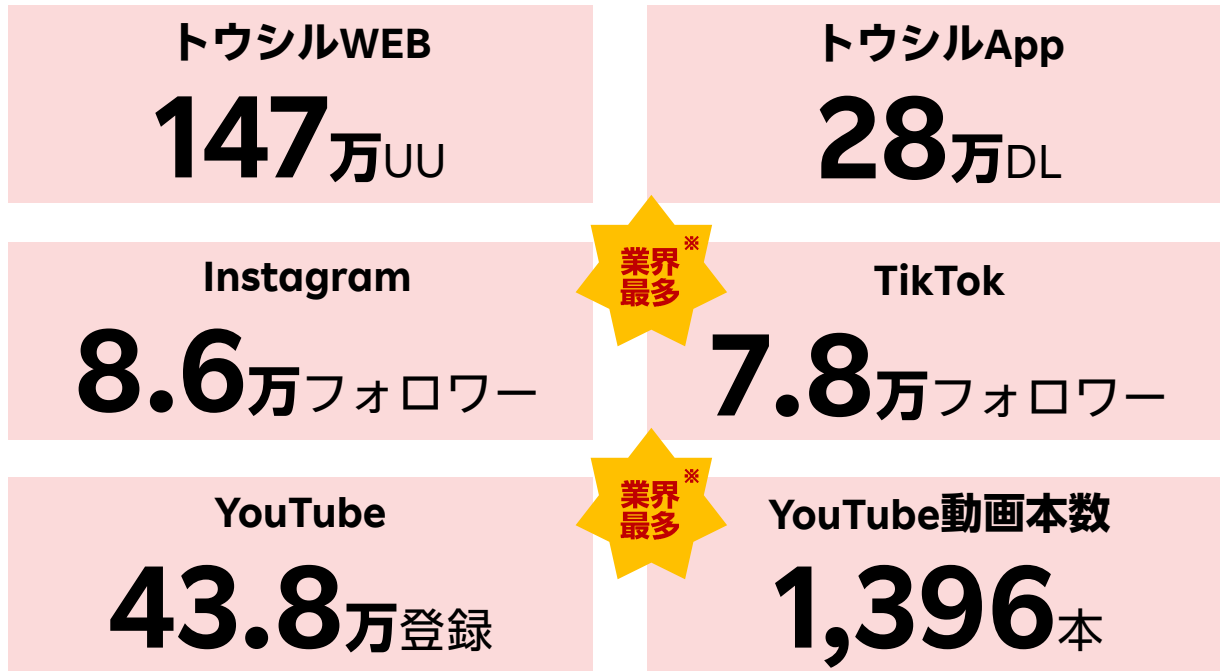
### NISAに占める購入金額（約5.5兆円）の内訳（2025年1-12月）



**R** \*購入金額：2025年12月30日までの約定ベース  
 \*外国資産：外国株式および、外国資産に投資する投資信託（オルタナティブ、バランスファンド除く）

# 金融経済教育：トウシル／YouTube／SNS

- 日経平均5万円突破する中、高市新政権の経済・マーケット影響や注目の投資テーマ、投資アイデアを情報提供。高騰するゴールド、不透明なビットコイン相場など幅広く投資対象を分析
- 投資情報に限らず、テクノロジーの進化と社会・経済に及ぼす影響、お金と生き方を考えるインタビュー記事・動画など、知的好奇心やファイナンシャル・ウェルビーイング向上に向けたコンテンツも増強



**R** \*トウシルWEBは2025年12月末時点、トウシルApp、Instagram、TikTok、YouTubeは2026年1月19日時点、YouTube動画本数は2025年1~12月の通常動画とショート動画の合計53  
 ※：主要ネット証券（口座数上位5社：SBI証券、松井証券、マネックス証券、三菱UFJスマート証券、楽天証券（五十音順））で比較（2026年1月19日、楽天証券調べ）

# 金融経済教育：オンライン・オフラインセミナー強化

- あらゆる層に向けた情報発信を、適切なチャネル・頻度で実施
- 大規模イベントや全国で開催するセミナーを通してお客様に直接お会いし、疑問や要望に応える
- 年間を通じて各種セミナーなどを実施、金融経済教育活動に貢献

若年層	「資産づくりスクール™」、 親子向けセッション
初心者層	「資産づくりカレッジ®」、 NISA・iDeCo関連セミナー
中上級者層	「投資アカデミー」、 「FX・CFDアカデミー」、 トウシルYouTube
全層	「新春フォーラム」、 周年記念セミナー、SNS

セミナーを通じたサポート

セミナー参加者\*  
約**8**万人



# これまでのセキュリティ対策

- お客様に安心・安全な取引をいただくべく、セキュリティ対策の強化に取り組む
- セキュリティ対策に加えて、ウェブサイトなどを通じたお客様への注意喚起を積極的に実施

## これまでのおもなセキュリティ対策

2018年10月28日（日）	「MARKETSPEED II®」に生態認証でのログイン「あんしんログインサービス」導入	<b>2025年3月21日（金）</b>	<b>楽天証券からの注意喚起強化</b>
2020年11月29日（日）	二要素認証（SMS） 出金関連手続きに導入	2025年3月21日（金）	中国株式 一部銘柄の買い注文停止
2021年4月4日（日）	ログインパスワード 複雑化	2025年3月23日（日）	リスクベース認証※ ログイン時に導入
2021年9月19日（日）	絵文字「ログイン追加認証」 導入	2025年4月16日（水）	米国株式 一部銘柄の買い注文停止
2023年5月28日（日）	取引暗証番号 複雑化	2025年5月2日（金）	リスクベース認証※ ログイン時全チャネル適用 取引アプリの最新化によるセキュリティ強化 （全旧バージョン切り）
2024年7月11日（木）	証券総合口座の一時利用停止を24時間365日可能に	2025年5月25日（日）	リスクベース認証※ 発注時に導入
	メールやお知らせ、SNSなどを通じ、パスワード・暗証番号の 使い回しなどに対する注意喚起を継続的に実施	2025年6月1日（日）	絵文字「ログイン追加認証」 全チャネル必須化
		2025年6月27日（金）	リスクベース認証※ 発注時全チャネル適用



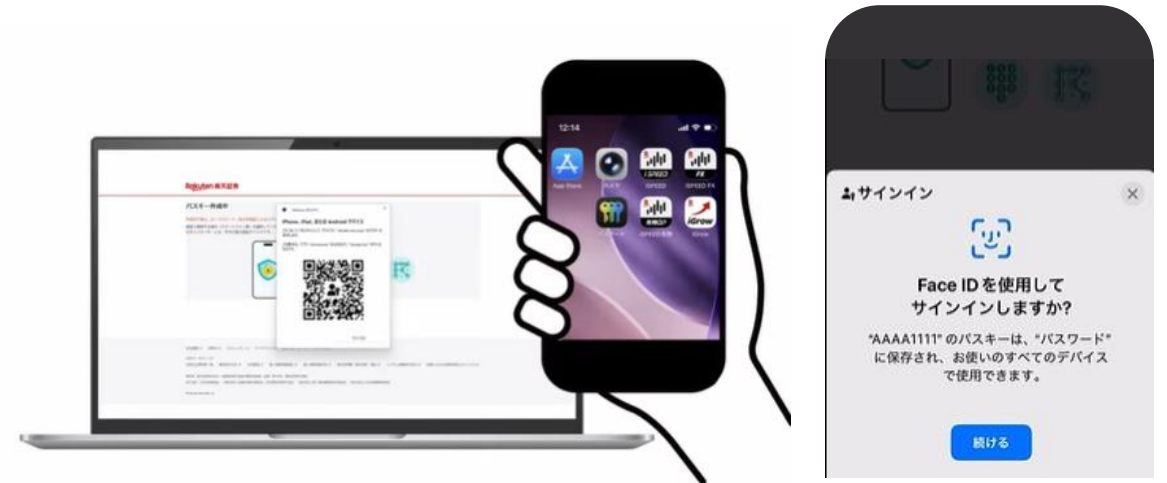
※：不審なアクセスの可能性を自動で検知・追加の本人確認

# これまでのセキュリティ対策

- 2025年10月26日、「パスキー認証」(FIDO2)を、全顧客・全チャンネルに導入
- 絵文字「ログイン追加認証」のさらなるセキュリティ強化対策も予定

## これまでのおもなセキュリティ対策

2025年 7月25日 (金)	フィッシング詐欺等による不正アクセス被害に関する補償方針 公表
<b>2025年10月26日 (日)</b>	<b>「パスキー認証 (FIDO2)」 全チャンネル導入</b>
2025年10月26日 (日)	「セキュリティ設定」画面 リニューアル
2025年10月26日 (日)	追加認証 (多要素認証) 出金時必須化
2025年12月21日 (日)	「注文通知」 対象商品拡充
2025年12月21日 (日)	リスクベース認証※ 対象範囲拡充



本資料に記載されている事項は、当社のご案内の他、事業戦略等に関する情報の提供を目的としたものであり、当社の発行する株式もしくは親会社である楽天グループ株式会社の発行する株式、その他の有価証券への投資の勧誘を目的としたものではありません。本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることを御承知おきください。文中に記載の会社名、製品名は各社の登録商標または商標です。

楽天証券株式会社

金融商品取引業者：関東財務局長（金商）第195号、商品先物取引業者、銀行代理業許可：関東財務局長（銀代）第302号、確定拠出年金運営管理機関 登録番号774

確定拠出年金運営管理機関登録票：確定拠出年金運営管理業 登録番号774

貸金業登録番号：東京都知事（1）32007号

加入協会：日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、日本商品先物取引協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本投資顧問業協会、

日本貸金業協会会員 第006365号

**Rakuten 楽天証券**